

令和6年度

学校要覧



沖縄県立
那覇工業高等学校

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客四丁目22番1号

電話 (098) 877-6144・6637

FAX (098) 875-4883

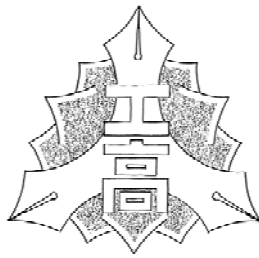
HP: <http://www.naha-th.open.ed.jp/>

E-mail: school@naha-th.open.ed.jp

校章・校訓・校歌

校章

デザイン 喜友名 朝紀



校章の由来

本校の校章は創造的な知性と技術を育て、学ぶ喜びと働く喜びを通して、自らの行動に自信と責任を持ち、未来に向かって生きぬく力を養う願いが込められている。

- 1 三つのペンはピラミッド
(三角形の生命力) の意
- 2 三つの歯車の形は創造力の意

校訓

制定日 昭和46年4月10日

自主：熱意と探求心を持って、技能・技術の修得に努め、自主独立の精神を培う

勤労：常に奉仕の精神と、正しい勤労観を持って、社会に貢献し得る人材を育成する

敬愛：和合の精神を持って、互いの人格を認め合い、明朗な精神と敬愛に満ちた学園を築く

学校創立 昭和40年6月2日

設置学科 全日制：機械科 自動車科 電気科 グラフィックアート科 服飾デザイン科

定時制：機械科 電気科

生徒数 全日制：532名（19クラス）

職員数 全日制：102名

定時制：68名（10クラス）

定時制：46名

校歌

作詞 岩瀬ひろし
作曲 城間 繁



校歌

一． 首里古城はるかにそびえ
黒潮と希望を語る
この学び舎に集うわれら
工業の使命を胸に
自主の旗高く掲げん
ああ那覇工業
那覇工業高校

二． 太陽にみどりはもえて
創造の明日をめざす
この学び舎に励むわれら
日に月に技術を磨き
勤労の汗にほえむ
ああ那覇工業
那覇工業高校

三． 紺碧の空澄みわたり
真心の花咲きかおる
この学び舎に伸びるわれら
敬愛の誓いあらたに
躍進の夢を育てん
ああ那覇工業
那覇工業高校

所在地及び施設

1 所在地 沖縄県浦添市勢理客四丁目2番1号

2 校地・校舎等の面積

(1) 校地面積 (m²)

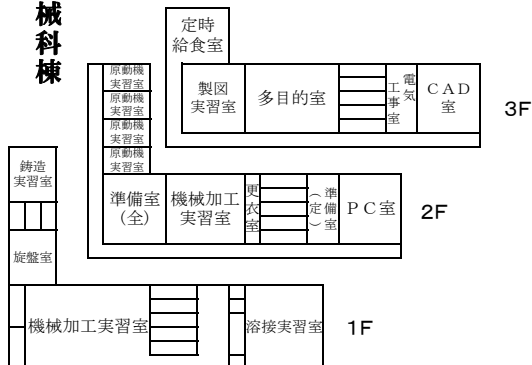
	県有地	借地	計	備考
建物・敷地	22,927	0	22,927	
運動場	12,497	0	12,497	
その他	1,859	0	1,859	
計	37,283	0	37,283	

(2) 校舎等の名称及び面積 (m²)

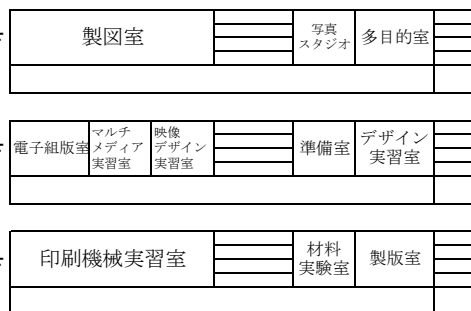
建物の名称	延べ面積	竣工年月日	教室等名称
管理・普通教室棟	5,943.00	昭和62年 3月24日	校長室、事務室、全・定職員室、会議室、保健室、進路指導室、生活指導室、印刷室、書類庫、給湯室、カウンセラー室、小会議室、放送室、PTA研修室・コンピュータ室、男女休憩室、図書室、美術教室、理科教官室、物理教室、化学教室、音楽教室、視聴覚教室、電子計算実習室、普通教室
機械科棟	3,220.00	昭和63年 3月25日	機械加工実習室、溶接実習室、製図実習室、仕上げ組立実習室、鋳造実習室、電気実習室、原動機実習室、試験計測実習室、計測制御実習室
自動車科棟	2,500.00	昭和61年 3月25日	工作実習室、車両試験実習室、整備実習室、エンジン性能実習室、機械工作実習室、工業管理実習室、建造実習室、製図実習室、計測制御実習室
電気科棟	2,011.00	昭和63年 3月25日	電気機器実習室、電力実習室、電気工作実習室、電気計測実習室、電気工実習室、製図実習室、電気磁気学実習室、自動制御実習室、電子計算機実習室、電子工学実習室
グラフィック アート科棟	1,632.97	平成28年 7月26日	写真スタジオ、製図室、現像処理暗室、画像処理室、電子組版室、マルチメディア室、映像デザイン室、デザイン実習室、印刷機械室、材料実験室、製版室
服飾デザイン 科棟	1,495.00	平成7年 3月25日	家庭一般教室、調理教室、家庭教室、服飾デザイン室、被服実習教室、染め織り教室
プール	168.00	昭和61年 6月4日	水泳プール
プール管理棟		昭和61年 6月4日	水泳プール付属棟
屋内運動場 ・武道場	1,876.30	平成11年 3月24日	
部室	240.00	平成12年 1月27日	
屋外便所	30.01	平成15年 2月15日	
ゴミ集積場	24.00	平成16年 3月31日	
プレハブ部室 兼倉庫	24.00	平成24年 8月6日	
プレハブ部室 兼倉庫	24.00	平成24年 8月6日	

HR教室・実習室配置図

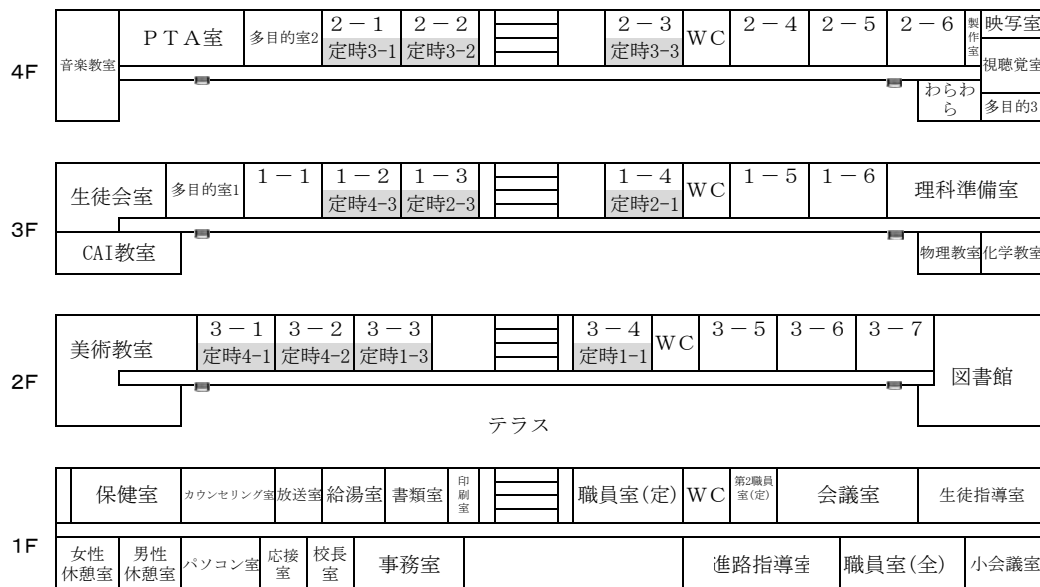
機械科棟



グラフィック・アーツ科棟

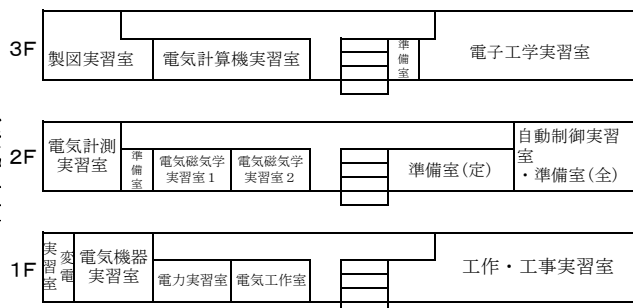


管理棟

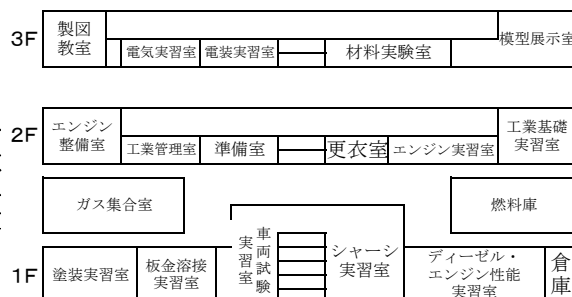


グラウンド

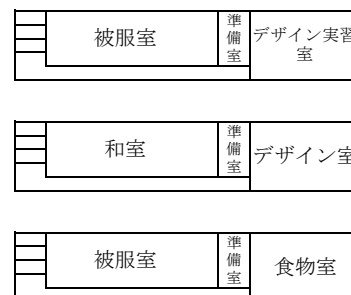
電気科棟



自動車科棟



服飾デザイン科棟



正門

【定時制課程】

目 次

[1]	沿革概要	1
[2]	学校教育目標・方針・重点努力目標	
1	学校教育目標	8
2	学校経営方針	8
3	スクールポリシー	8
4	重点努力目標	8
5	各部・各科・各学年の努力目標	10
[3]	職員構成	
1	職員数	14
2	職員一覧表	14
[4]	学校運営機構及び校務分掌	
1	機構図	15
2	学級担任	15
3	各部・各科・学年主任	15
4	校務分掌	16
5	各種委員会と構成	18
6	ホームルーム活動	19
7	交通安全指導年間計画	20
8	進路指導年間計画	21
9	学校保健計画	22
10	学校安全計画	23
11	部活動	24
[5]	日課表	25
[6]	年間行事計画	26
[7]	教育課程表	38
[8]	使用教科書及び技能審査・資格検定	
1	使用教科書及び副教材	46
2	技能審査の単位認定実施科目	47
[9]	生徒諸調査	
1	在籍数	49
2	学年別年令調べ	49
3	通学状況	49
4	出身中学校	50
[10]	学校防災計画	
1	防災対策	51
2	火気取締責任者及び避難経路図	52

〔1〕 沿革概要

昭和40年	6月 2日	政府立産業技術学校設置議決（中教委）
昭和42年	8月 4日	政府立那覇産業技術学校に改称される。
	8日	夜間部設置議決, 本科（電気科、溶接科）専修科（ラジオ・テレビ科、冷暖房科）
昭和43年	4月10日	第1回入学式
	8日	給食実施
昭和44年	3月 3日	第1回卒業式
	12月23日	産業技術学校より工業高校へ移行設置（中教委） 政府立那覇工業高等学校へ改称（夜間部は定時制に改称）
昭和45年	4月 7日	第1回入学式（機械科40名、電気科40名、計80名）
昭和46年	4月 7日	第2回入学式（機械科40名、電気科40名、計80名）
	10月 1日	校歌制定（作詞 岩瀬ひろし 作曲 城間繁）
	12月24日	自動車科設置決定
昭和47年	7日	第3回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科80名、計160名）
	5月15日	日本復帰により「沖縄県立那覇工業高等学校」となる。
	10月15日	第1回全日制、定時制合同体育祭举行
昭和48年	4月 7日	第4回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科80名、計160名）
昭和49年	1月19日	第1回全日制、定時制合同工業祭举行
	3月 1日	第1回卒業式（機械科17名、電気科28名、計46名）
	4月 8日	第5回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科80名、計160名）
昭和50年	3月 1日	第2回卒業式（機械科28名、電気科16名、計44名）
	4月 8日	第6回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科80名、計160名）
昭和51年	3月 1日	第3回卒業式（機械科27名、自動車科27名、電気科34名、計88名） 創立10周年祈念式典並びに体育館落成祝賀会
	4月 8日	第7回入学式（機械科39名、自動車科40名、電気科80名、計159名）
昭和52年	3月 1日	第4回卒業式（機械科25名、自動車科27名、電気科55名、計107名）
	4月 7日	第8回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科80名、計160名）
昭和53年	3月 1日	第5回卒業式（機械科30名、自動車科26名、電気科44名、計100名）
	7日	第9回入学式（機械科39名、自動車科40名、電気科79名、計158名）
昭和54年	3月 1日	第6回卒業式（機械科25名、自動車科35名、電気科53名、計113名）
	4月 9日	第10回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科40名、計120名）
昭和55年	3月 1日	第7回卒業式（機械科20名、自動車科22名、電気科53名、計95名）
	4月 7日	第11回入学式（機械科40名、自動車科38名、電気科39名、計117名）
昭和56年	3月 1日	第8回卒業式（機械科24名、自動車科24名、電気科46名、計94名）
	4月 7日	第12回入学式（機械科39名、自動車科38名、電気科40名、計117名）
昭和57年	3月 1日	第9回卒業式（機械科29名、自動車科30名、電気科44名、計103名）
	7日	第13回入学式（機械科39名、自動車科40名、電気科40名、計119名）
昭和58年	3月 1日	第10回卒業式（機械科31名、自動車科29名、電気科31名、計91名）
	4月 7日	第14回入学式（機械科40名、自動車科40名、電気科38名、計118名）

昭和59年	3月 1日	第11回卒業式（機械科33名、自動車科26名、電気科20名、計79名）
	7日	第15回入学式（機械科40名、自動車科39名、電気科38名、計117名）
昭和60年	3月 1日	第12回卒業式（機械科22名、自動車科23名、電気科23名、計68名）
	4月 8日	第16回入学式（機械科40名、自動車科38名、電気科39名、計117名）
昭和61年	3月 1日	第13回卒業式（機械科22名、自動車科27名、電気科25名、計74名）
	7日	第17回入学式（機械科40名、電気科38名、自動車科39名、計117名）
昭和62年	3月10日	第14回卒業式（電気科17名、機械科21名、自動車科35名、計73名）
	4月 7日	第18回入学式（電気科38名、機械科40名、自動車科40名、計118名）
昭和63年	3月 8日	第15回卒業式（電気科24名、機械科25名、自動車科27名、計76名）
	25日	機械科棟、電気科棟竣工
	7日	第19回入学式（電気科40名、機械科40名、自動車科40名、計120名）
平成元年	3月10日	第16回卒業式（電気科21名、機械科19名、自動車科19名、計59名）
	25日	給食棟竣工
平成2年	7日	第20回入学式（電気科40名、機械科40名、自動車科39名、計119名）
	2月 8日	第12回沖縄県青少年科学作品展（機械科出展） 県知事賞受賞（最優秀賞）---「ロボットアーム」
	3月 1日	第17回卒業式（電気科22名、機械科19名、自動車科18名、計59名）
平成3年	9日	第21回入学式（電気科40名、機械科39名、自動車科40名、計119名）
	3月 1日	第18回卒業式（電気科20名、機械科23名、自動車科21名、計64名）
	4月 8日	第22回入学式（機械科40名、電気科40名、計80名）
平成4年	3月 1日	第19回卒業式（電気科20名、機械科28名、自動車科24名、計72名）
	4月 8日	第23回入学式（機械科40名、電気科35名、計75名）
平成5年	12月14日	自動車整備技術コンテスト（於：宮古工業高校）生徒8名参加
	3月 1日	第20回卒業式（機械科22名、電気科25名、自動車科27名、計74名）
	4月 7日	第24回入学式（機械科40名、電気科37名、計77名）
平成6年	3月 1日	第21回卒業式（機械科23名、電気科27名、自動車科24名） 計74名 自動車科廃科式典举行
	7日	第25回入学式（機械科37名、電気科35名、計72名入学）、始業式
	3月 1日	第22回卒業式（機械科13名、電気科17名、計30名）
平成7年	4月 7日	第26回入学式（機械科39名、電気科28名、計67名）
	3月 1日	第23回卒業式（機械科18名、電気科15名、計33名）
平成8年	8日	第27回入学式（機械科40名、電気科39名、計79名） 始業式
	9月27日	前期卒業式（機械科1名、電気科3名、計4名）
	12月21日	創立30周年記念式典・祝賀会
平成9年	2月 8日	沖縄青少年科学作品展 入選「小型風力発電機の製作」 学校奨励賞

	3月 1日	第24回卒業式（機械科27名、電気科10名、計37名）
	7日	第28回入学式（機械科39名、電気科40名、計79名）
	26日	前期卒業式（機械科2名、電気科1名、計3名） 前期終了式
平成10年	3月 1日	第25回卒業式（機械科26名、電気科22名、計48名）
	4月 7日	第29回入学式（機械科36名、電気科30名、計66名）
	9月28日	前期卒業式（機械科1名、電気科2名、計3名）
	9月30日	体育館改築工事 起工式
平成11年	3月 1日	第26回卒業式（機械科 1 0 名、電気科 1 7 名、計 2 7 名）
	4月 7日	第30回入学式（機械科40名、電気科39名、計79名）、前期始業式、就任式
	4月28日	第27回（前期）卒業式（機械科7名、電気科4名、計11名）
平成12年	3月 1日	第27回卒業式（機械科14名、電気科25名、計39名）
	4月 7日	第31回入学式（機械科35名、電気科33名、計78名）
	9月27日	第28回（前期）卒業式（機械科1名、電気科3名、計4名）、前期終業式
	12月27日	運動場整備工事竣工
平成13年	3月 1日	第28回卒業式（機械科10名、電気科19名、計29名）
	4月 7日	第32回入学式（機械科40名、電気科40名、計80名）
	4月 9日	平成13年度始業式・就任式
	9月27日	前期卒業証書授与式（機械科 4 名、電気科 3 名 計 7 名）・終業式
平成14年	3月 1日	第29回卒業式（機械科 9 名、電気科 1 7 名、計 2 6 名）
	4月 8日	第33回入学式（機械科40名、電気科40名、計80名）
	9月27日	前期卒業証書授与式（機械科10名、電気科10名、計20名）・終業式
平成15年	1月 6日	校内成人式 新成人 1 0 名、新生徒会役員任命式（7人）
	3月 1日	第30回卒業式（機械科 1 2 名、電気科 2 1 名、計 3 3 名）
	4月 7日	第 3 4 回入学式（機械科 3 9 名、電気科 3 6 名、計 7 5 名）
	9月26日	前期卒業証書授与式（2 0 名）・終業式
平成16年	1月 6日	校内成人式 新成人 1 0 名
	3月 1日	第 3 1 回卒業式（機械科 1 8 名、電気科 2 1 名、合計 3 9 名）
	4月 7日	第 3 5 回入学式（機械科 3 4 名、電気科 2 5 名、計 5 9 名）、
	9月26日	前期卒業証書授与式（7 名）・前期終業式
平成17年	1月12日	校内成人式 新成人11名
	3月 1日	第32回卒業式（機械科 1 8 名、電気科 2 2 名、計 4 0 名）、
	4月 7日	平成17年度入学式（機械科 3 7 名、電気科 2 1 名 計 5 8 名）、
	9月28日	前期卒業証書授与式・終業式（卒業者：機械科 1 1 名、電気科 8 名 計 1 9 名）
平成18年	3月 1日	第33回卒業式（機械科 1 4 名、電気科 1 9 名、計 3 3 名）
	4月 7日	平成18年度入学式（機械科 3 3 名、電気科 2 9 名 計 6 2 名）、平成18年度始業式
	9月28日	前期卒業証書授与式・終業式（卒業者：機械科 8 名、電気科 8 名 計 1 6 名）
平成19年	1月28日	創立40周年記念式典・祝賀会
	2月 8日	文部科学省指定「定時制・ステップアップ事業」研究合同発表会
	3月 1日	第34回卒業式（機械科 1 0 名、電気科 8 名、計 1 8 名）
	4月 9日	平成19年度入学式（機械科 3 5 名、電気科 3 0 名 計 6 5 名）、

平成20年	1月18日	平成19年(財)沖縄県体育協会表彰式 優秀競技者賞
	4月 7日	平成20年度入学式(機械科35名、電気科32名 計67名)、
	9月26日	前期卒業証書授与式・終業式(卒業生:機械科4名、電気科2名 計6名)
平成21年	1月30日	第14回沖縄県工業高等学校生徒意見・体験発表大会 優良賞
	3月 1日	第36回卒業式(機械科 5名、電気科 3名、計 8名)
	4月 7日	平成21年度入学式(機械科40名、電気科37名 計77名)、平成21年度始業式
平成22年	9月18日	前期卒業証書授与式(卒業生:機械科4名、電気科7名 計11名)
	3月 1日	第37回卒業式(機械科 9名、電気科 6名、計 15名)
	4月 7日	第41回入学式(機械科40名、電気科30名、電子機械科31名、 計101名)
	8月13日	第45回全国高等学校定通制陸上競技大会出場(東京都、8/13~8/15)
	9月15日	全国定時制通信制体育大会陸上競技男子三段跳び第三位 全国定時制通信制体育大会陸上競技男子走幅跳び第三位
平成23年	9月17日	前期卒業証書授与式(機械科4名、電気科4名 計8名)
	3月 1日	第38回卒業式(4年機械科10名、4年電気科5名、3年電気科1名 計16名)
	4月 7日	平成23年度第42回入学式(機械科40名 電気科36名 電子機械科37名 計113名)
	10月26日	後援会同窓会車贈呈式(正門側、ロータリー前にて)
	11月12日	第15回スターリングテクノロジー全国大会(埼玉県、日本工業大学) 宙返りクラス 銀賞(2位) チーム名:GT32 宙返りクラス 銅賞(3位) チーム名:ORIX
平成24年	3月 1日	第39回卒業式(4年機械科12名、4年電気科10名、3年機械科3名、3年電気科3名 計28名)
	10月15日	後期転編入転籍生入学式
平成25年	3月 1日	第40回卒業式(4年機械科13名、4年電気科10名、3年電気科6名、3年電子機械科5名 計34名)
	4月 8日	平成25年度第44回入学式(機械科34名、電気科26名、電子機械科21名 合計81名)
	10月 7日	前期卒業式(卒業生:4年機械科13名、4年電気科7名、4年電子機械科4名、計24名)
	10月15日	後期転編入転籍生入学式 後期始業式・後期HR役員認証式
平成26年	3月 1日	第41回卒業式(4年機械科4名、3年機械科3名、4年電気科13名、 3年電気科3名、4年電子機械科5名、3年電子機械科4名 計32名)
	3月24日	平成24年度修了式・離任式
	3月31日	教職員人事異動 <転出者>
	4月 7日	平成26年度第45回入学式(機械科26名、電気科33名、電子機械科18名 合計77名) 平成26年度就任式・前期始業式、履修科目再登録開始(～4/18)
	10月 6日	前期卒業式(4年機械科4名、4年電気科2名、4年電子機械科3名、計9名)
平成27年度	3月 1日	第42回卒業式(4年機械科7名、3年電気科3名、4年電気科4名、 3年電子機械科2名、4年電子機械科8名 計24名)
	3月24日	平成26年度後期修了式・離任式
	4月 7日	平成27年度第46回入学式(機械科21名、電気科15名、電子機械科15名 合計51名) 平成27年度就任式・前期始業式、履修科目再登録開始(～4/17)
	10月13日	前期卒業式(4年機械科6名、4年電気科6名、4年電子機械科2名、計14名)
	11月 8日	第19回スターリングテクノロジー全国大会(埼玉県:日本工業大学) <M-Aクラス> ※大学生及び一般の方も参加
平成28年	3月 1日	第43回卒業式(4年機械科11名、3年電気科8名、4年電気科10名、3年電子機 械科2名、4年電子機械科5名 計36名)
	3月24日	平成27年度後期修了式・離任式
平成28年度	4月 7日	平成28年度第47回入学式(機械科22名、電気科23名、電子機械科11名 合計56名) 平成28年度就任式・前期始業式、前期履修科目再登録開始(～4/22)
	10月11日	前期卒業式・前期修了式 (4年機械科4名、4年電気科2名、4年電子機械科3名 計9名)
		全国高等学校定時制通信制教育振興会 クラブ活動・部活動功労者

	12月11日	創立50周年記念式典・記念講演（「思いは招く」植松努氏）
	3月 1日	第44回卒業式（3年機械科1名、4年機械科8名、3年電気科5名、4年電気科1名 3年電子機械科4名、4年電子機械科2名 計21名）
平成29年度	3月24日	平成28年度後期修了式・離任式
	4月 7日	平成29年度第48回入学式（機械科29名、電気科22名、電子機械科12名 合計63名） 平成29年度就任式・前期始業式、前期履修科目再登録開始（～4/21）
	9月29日	前期卒業式・前期修了式 （4年機械科8名、4年電気科6名、4年電子機械科1名 計15名） 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者 生徒会活動功労者
	10月 6日	後期転編入式・後期始業式
	3月 1日	第45回卒業式（3年機械科2名、4年機械科8名、3年電気科4名、4年電気科6名 3年電子機械科6名、4年電子機械科2名 計28名）
平成30年度	3月23日	平成29年度後期修了式・離任式
	3月30日	教職員人事異動＜転出者＞
	4月 9日	平成30年度第49回入学式（機械科23名、電気科11名 合計34名）
	9月27日	前期修了式
	10月12日	前期卒業式（4年機械科7名、4年電気科3名、4年電子機械科1名 計11名）
	3月 1日	第46回卒業式（3年機械科1名、4年機械科4名、4年電気科3名 3年電子機械科3名、4年電子機械科4名 計15名）
	3月22日	平成30年度後期修了式・離任式
	3月28日	教職員人事異動＜転出者＞
令和元年度 （平成31年度）	4月 8日	平成31年度第50回入学式（機械科23名、電気科12名 合計35名）
	6月 8日	沖縄県高等学校定時制通信制夏季体育大会（～6/9 5/31・6/1：軟式野球） ＜団体＞ 軟式野球 準優勝 ＜個人＞ ソフトテニス 優勝 ※ ソフトテニス部の生徒は全国大会へ出場 陸上競技 走り幅跳び 1位、3000m障害 1位 5000m 2位 4×100m 2位 200m 3位、砲丸投げ 3位
	9月27日	前期卒業式（4年機械科7名、4年電気科2名 計9名）
	10月 5日	第61回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会（うるま市石川会館） 奨励賞 機械科 2年
	11月 8日	沖縄県高等学校定時制通信制秋季体育大会（～11/9） ＜団体＞ 準優勝 軟式野球 ＜個人＞ バドミントン ベスト8
	3月 1日	第47回卒業式（3年機械科1名、4年機械科11名、4年電気科9名 3年電子機械科2名、4年電子機械科1名 計24名） ＜外部団体＞
		財団法人産業教育振興中央会 全国専門高等学校等御下賜金記念 優良卒業生賞 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者 生徒会功労者賞 沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会 善行賞 優秀卒業生賞 沖縄県定通教育協会 勤労学徒賞
	3月24日	平成31年度後期修了式・離任式
	3月31日	教職員人事異動＜転出者＞
令和2年度	5月22日	令和2年度第51回入学式（機械科12名、電気科9名 合計21名）
	6月15日	校内生徒生活体験発表大会 最優秀賞
	6月27日	校内生徒生活体験発表大会 優秀賞
	9月30日	前期卒業式（4年機械科9名、4年電子機械科1名 計10名）
	10月 3日	第62回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会（作文審査） 奨励賞 機械科 3年
	11月 6日	沖縄県高等学校定時制通信制秋季体育大会 軟式野球競技 優勝

	11月21日	第24回スターリングテクノロジー全国大会 宙返り部門 優勝 電子工作部 日本スターリングエンジン普及協会賞 受賞
	2月 2日	進路活動報告会 ～卒業生講話～
	3月 1日	第48回卒業式（3年機械科5名、4年機械科3名、3年電気科3名 4年電気科10名、4年電子機械科6名 計27名） ＜外部団体＞ 財団法人産業教育振興中央会 御下賜金記念優良卒業生賞：機械科 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者：電気科 生徒会活動功労者：電気科 沖縄県児童生徒等表彰 教育文化活動部門：電子機械科 電子機械科 沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会 善行賞：電気科 優秀卒業生賞：電気科 沖縄県定通教育協会 勤労学徒賞：機械科 全国工業高等学校校長協会ジュニアマイスター顕彰制度 ジュニアマイスターゴールド：電気科
令和3年度	3月31日	電子機械科閉科
	4月 7日	令和3年度第52回入学式（機械科17名、電気科7名 合計24名）
	5月28日	県高等学校定通制夏季体育大会 軟式野球競技 準優勝
	8月22日	全国高等学校定通制夏季体育大会 走り高跳び 7位 砲丸投げ 10位 、5000m 12位
	9月29日	前期卒業式（卒業生：4年機械科1名 計1名） ＜外部団体＞ 沖縄県定通教育協会 勤労学徒賞：機械科 ＜学校長賞＞ 特別活動賞（生徒会活動） 機械科
	10月 2日	第63回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 奨励賞 電気科 4年
	11月 5日	沖縄県高等学校定時制通信制秋季体育大会 軟式野球競技
	3月 1日	第49回卒業式（卒業予定者：3年機械科5名、4年機械科8名 3年電機科3名、4年電機科9名 計25名） ＜外部団体＞ 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者：機械科 生徒会活動功労者：電気科 沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会 優秀卒業生賞：電気科 沖縄県定通教育協会 勤労学生賞：電気科 ＜学校長賞＞ 特別活動賞（生徒会活動） 機械科 特別活動賞（クラブ活動） 電気科
令和4年度	4月 7日	令和4年度 第53回入学式（機械科6名、電気科7名 合計13名） 転編入許可式（機械科3名、電気科1名 合計 4名）
	6月11日	県高等学校定通制夏季体育大会 男子総合3位 走り高跳び1位、100m 3位、400m 1位、800m 1位
	7月 5日	校内生徒生活体験発表大会 最優秀賞 4年 優秀賞 1年、2年、奨励賞 2年
	8月 1日～3日	全国高等学校定通制夏季体育大会 400m, 800m 出場
	9月29日	前期卒業式（卒業生：4年機械科4名 4年電気科1名 計5名） 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者：機械科 沖縄県定通教育協会 勤労学徒賞：機械科 沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会 優秀卒業生賞：機械科
	10月 8日	第64回県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 奨励賞 機械科 4年
	3月 1日	第50回卒業式（卒業生：4年機械科5名、4年電気科2名 合計7名）

令和5年度		財団法人産業教育振興中央会 御下賜金記念優良卒業生賞：機械科 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者：電気科
	4月 7日	令和5年度 第54回入学式(機械科 7名、電気科 5名 合計 12名 転編入許可式(機械科3名 合計 3名) 前期始業式・就任式
	6月10日	令和5年度沖縄県高等学校定時制通信制夏季体育大会(～11日) ＜陸上競技＞ 100m 2位 200m 4位 400m 1位 800m 2位 1500m 2位 男子総合2位 ＜卓球競技＞ 男子シングル 1位
	7月14日	校内生徒生活体験発表大会 最優秀賞「70才の青春」 優秀賞「気づき」、「過去と高校二年半と未来に向かって」(奨励賞「学校て何!」
	8月10日	令和5年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第58回陸上競技大会 100m・400m 出場 800m・1500m 出場 第56回卓球競技大会 シングル出場
	9月28日	令和5年度前期卒業式
	11月4日	定時制通信制夏季体育大会 バドミントン競技 準優勝 卓球競技 3位
	11月7日	令和5年度沖縄県高等学校定時制通信制教育振興会 総合表彰式 善行賞：機械科
	1月31日	第29回沖縄県工業高等学校生徒意見・体験発表大会 優良賞「気づき」)
	2月9日	送別スポーツフェスティバル バドミントン競技の部 1位(2年1組・2組合同チーム) 2位(1年3組・2年3組合同チーム) eスポーツ競技の部 1位2位
	3月1日	令和5年度第51回卒業式 3年 機械科3名、電気科4名、4年 機械科3名、電気科1名 合計11名 ＜外部団体表彰＞ 御下賜金記念優秀卒業生賞：3年電気科 全国高等学校定時制通信制教育振興会 修学優秀者：3年機械科
	3月22日	令和5年度修了式・離任式

〔2〕学校教育目標・方針・スクールポリシー・重点努力目標（定時制）

1. 教育目標

憲法、教育基本法及び学校教育法の精神に則り、人格の完成をめざし、生徒の個性の尊重を基本とし、創造性と国際性を培い、産業社会の有意な担い手として平和で活力ある社会の形成に寄与する人材の育成をめざす。

2. 学校経営方針

- (1) 教職員の組織マネジメント力を強化し、学校運営の効率化と円滑化を図り、本校教育目標の実現に努める。
- (2) 生徒に対する深い愛情と教師としての使命感を持って教育実践に励み、生徒・家庭・地域から信頼され、社会のニーズに対応できる学校づくりに努める。
- (3) 日々の授業実践を工夫し、ものづくりや資格取得の取り組みを通して、次代を担うスペシャリストの育成に努める。
- (4) 教育活動の改善を行い、学校の活性化と広報の充実を図る。
- (5) 部活動や生徒会活動などを活性化させ、生徒が生き生きと輝き充実した学校生活を送ることができる校風の醸成に努める。
- (6) 魅力ある学校づくりをめざし、教育課程の工夫改善や専門教科の充実を図る。

3. スクールポリシー

○『スクールミッション』（本校の使命・社会的役割）

- (1) 専門教育を通し、自己の在り方生き方を考え、地域に貢献できるよう主体的に進路を選択する生徒の育成
- (2) 社会人として、主体的に判断し行動できる力を身につけるとともに、豊かな人間性と個性の伸長を図り、心身ともに健康で地域産業の担い手として社会の発展に寄与できる生徒の育成

○『グラデュエーション・ポリシー』（このような生徒・力を育てます）

〈目指す生徒像〉

- (1) 社会人として必要となる基本的な知識・技能を主体的に学ぶことができる生徒
- (2) 思いやりの心を持って、協調・協働して物事に取り組み、社会の一員として役割を果たすことができる生徒
- (3) 自分の未来に希望を持ち、自己の能力を高め、自己の可能性を拓けようと、繰り返して挑戦することができる生徒

〈高めていく資質・能力〉

- ・「知識・技能」の習得 ⇒ 思考力・判断力・表現力・対話力
- ・「学びに向かう力」の涵養 ⇒ 主体性・キャリアプランニング能力・課題発見解決能力
- ・「人間性」の涵養 ⇒ 自己肯定力・主体性・多様性を理解し、共生・協働する力

○『カリキュラム・ポリシー』（このような学びを行います）

- (1) じっくり学べる4修制を基本とし、より主体的・意欲的に学びたい人のために、3年間での卒業を可能とする3修制も取り入れています。
- (2) 基礎学力定着のための「学び直し」や少人数クラス、自立活動の指導（通級）などの学習支援を通して個に応じたわかる授業を展開し、社会生活に必要な知識・技能の習得を目指します。
- (3) 工業（機械・電気）科の実習等の実技を通して実践的・体験的に学び、基礎的な技術・技能を段階的・計画的に身につけます。

○『アドミッション・ポリシー』（このような生徒を求めています）

- (1) 定時制でまじめに学び、社会人として必要な知識・技能を身につけたいと希望する人
- (2) 働きながら学校に通い、卒業を目指す熱意と忍耐のある人
- (3) 社会と学校のルール・マナーを守り、落ち着いた高校生活を過ごしたい人

4. 本年度の重点目標

- (1) 魅力ある学校、新時代に対応した学校づくりの推進
 - ① 各科の特色を生かし、産業社会で主体的に判断して行動できる人材を育成する。
 - ② P T A、地域関係機関と連携を深め、学校課題の解決を図り開かれた学校づくりをする。
 - ③ 令和4年度実施の新学習指導要領に対応した教育課程への移行を円滑に進める。
 - ④ Web ページ、学校案内パンフレット等、あらゆる機会を通して広報の充実を図る。

- (2) 生徒の健全な心身の育成と個々の実態に即した中途退学対策の推進
 - ① 凡事徹底を推進し、基本的生活習慣の確立された生徒を育成する。
 - ② 学校給食を通して、食事マナーの向上及び食育、健康教育を推進する。
 - ③ 自他の生命の尊厳を理解し、他者への思いやりの心を育み、健康で安心・安全に学習できる環境を整備する。
 - ④ 関係機関と連携した交通安全指導の充実により無事故・無違反をめざす。
 - ⑤ 生徒の安心・安全な学習環境を整え、休学・中途退学状況の改善に努める。
 - ⑥ 部活動や生徒会活動に積極的に参加する人間性豊かな生徒を育成する。
- (3) 個に応じた進路指導の充実と進路決定率の向上
 - ① 生徒・保護者への進路情報提供を充実させ進路の早期決定に努める。
 - ② 進路相談、進路講話等の充実により進路意識の高揚に努める。
 - ③ キャリア教育の充実を図り、職業観・勤労観を育み、目標を持てる生徒を育成する。
 - ④ 地域・関係機関との連携協力、情報交換等により就職先の開拓と拡大に努める。
- (4) 基礎学力の向上とものづくりや資格取得指導による学習意欲の向上
 - ① 授業の工夫改善により「参加する授業」「主体的・対話的で深い学び」を創出し、学習意欲の向上に努める。
 - ② 自立活動の指導（通級）による学習支援を推進し、生徒が主体的に学習上又は、生活上の困難を改善・克服しようとする意欲の向上に努める。
 - ③ ICTを活用した授業の改善、校内研修の実施による授業力の向上に努める。
 - ④ 専門教科に関する知識・技能を修得させ、ものづくりや課題研究などを通し技術力・実践力を身に付けさせる。
 - ⑤ 習熟度別学習や補習授業等を実施し、学習進度の遅れた生徒の支援を行う。
 - ⑥ 各種資格・検定へ取り組ませ、ジュニアマイスター顕彰をめざす。
- (5) 学習環境の整備と全日制との連携強化
 - ① 教室や実習室等の4S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底及び校内美化と明るい環境づくりを推進する。
 - ② 全日制と定時制との共通課題について、相互理解を図り連携を強化する。

5. 各部・各科・各学年の努力目標

【教務部】

(1) 基本方針

本校の教育目標と教育方針に基づく教育活動が円滑に遂行できるように全職員の共通理解と協力体制の確立を目指し、各部・学年会・各教科・各種委員会との連絡調整を図り協力する。

(2) 努力目標

- ① 授業時数の確保に努める。
- ② 学校行事の早期計画と精選に努める。
- ③ 教育課程の研究に努める。
- ④ 科目登録の手続きにおいて円滑な実施に努める。
- ⑤ 諸帳簿の整理・保管および事務要領の簡素化に努める。
- ⑥ 規定（内規）の整理に努め、全職員の周知徹底を図る。
- ⑦ 学校 PTA の充実、活性化に努める。
- ⑧ 時間割の円滑な作成に努める。
- ⑨ 進路支援システムの適正な管理・運営に努める。

【生徒指導部】

(1) 基本方針

- ① 基本的な生活習慣の確立を目指し、学校や社会の基本的なルールを遵守する態度を育成する。
- ② 人命尊重を基本に安全教育を推進し、特に交通安全について意識の高揚を図る。
- ③ 生徒との対話を通して信頼関係を深める。

(2) 努力目標

- ① 基本的生活習慣の指導
- ② 交通安全指導の強化
- ③ 喫煙に対する指導の強化
- ④ 生徒会活動および部活動の活性化
- ⑤ 教育相談、特別支援の充実
- ⑥ 全員が共通理解し、実践できる生徒指導体制の充実
- ⑦ 科集会や全体集会などを活用した事前指導の強化
- ⑧ 中途退学対策係及び就学継続支援員・スクールカウンセラーとの連携
- ⑨ スマートフォン、携帯電話の使用時のマナーの徹底

【進路指導部】

(1) 基本方針

望ましい職業観・勤労観を培うようキャリア教育に努め、自分の適性に合った進路を選択し、希望する進路に就けるように進路相談体制を充実する。

(2) 努力目標

- ① 主体的な進路活動ができるよう手助けを行い、早期の進路決定へ導く。
- ② 就職・進学相談の充実に努める。
- ③ 進路ガイダンス及びキャリア教育の充実を図る。
- ④ 奨学金の給付及び貸与について周知を図る。
- ⑤ アルバイトの情報提供を行う。
- ⑥ 進路情報発信の充実を図る。

【環境保健図書部】

「 環 境 」

(1) 基本方針

学校環境の美化、衛生の維持および改善に留意し、学習環境を良くする。

(2) 努力目標

- ① 清掃活動の徹底
- ② 施設、設備の維持管理
- ③ 災害防止対策

「 保 健 」

(1) 基本方針

生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその確保に資するために保健管理に当たる。

(2) 努力目標

- ① 定期健康診断の実施及び事後措置の徹底を図る。
- ② 生徒各自が健康管理に努め、健康生活を实践する基礎能力を身につけさせる。
- ③ 救急体制の確立を図り、緊急事故発生時の早急かつ適切な処置が行なえるように努める。
- ④ 感染症予防に努める。
- ⑤ 学校環境衛生基準に照らし合わせ、適切な学習環境の維持管理に努める。
- ⑥ 独立行政法人日本スポーツ振興センターへの災害共済給付等の手続きを円滑に進める。

「 給 食 」

(1) 基本方針

学校給食の運営と衛生に注意し、生徒の健康増進のため食育を図り、生徒と職員の会食を通して豊かな人間関係を図る。

(2) 努力目標

- ① 給食室の施設設備の衛生と維持に努める。
- ② 成長期に即した献立を作成する。
- ③ 給食マナーと衛生、食と健康についての健康教育を図る。
- ④ 食品衛生に注意し、食中毒予防に努める。
- ⑤ 給食のふれあいを通して生徒・職員間の交流を深め、教育の円滑を図る。

「 図 書 」

(1) 基本方針

図書館利用の推進。

(2) 努力目標

- ① 図書の活用を工夫する。
- ② 文化行事を通して芸術を理解する心を育てる。

【通級係】

(1) 基本方針

個々の生徒が社会的自立を目指し、学習上・生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 努力目標

- ① 生徒・保護者の教育的ニーズの把握に努め、適切な指導を行う。
- ② 生徒と教師が信頼関係を築き、安心して授業を受けられる環境を整える。
- ③ ユニバーサルデザインの視点に立ち、学習環境を調整する。
- ④ 個々の生徒が目的意識を持ち、主体的に学習に取り組む態度を養う。
- ⑤ 自立活動の内容に即した個別の指導内容を設定する。

【中途退学対策係】

(1) 基本方針

生徒一人ひとりの個性を尊重し、全職員連携の下、遅刻・欠課・欠席の指導及び中途退学対策の強化を図る。

(2) 努力目標

- ① 担任、教育相談係、特別支援係、生徒指導部、各科と連携を密にし、職員間の協力的な導体制を確立する。
- ② 担任、教科担任と連携し、個別指導や必要に応じて家庭訪問等を行う。
- ③ 保護者との緊密な連携をとり、生徒の勤怠不良の改善に努める。
- ④ 生徒の特性や状況に応じて、スクールカウンセラー、支援員及び外部関係機関との連携した支援に努める。
- ⑤ 休学中の生徒との連絡を密にし、中途退学の防止に努める。

【普通科】

(1) 基本方針

本校の掲げる教育目標、教育方針に則り、学習の基礎・基本の定着を図り、豊かな人間性の育成と個性の伸長を図る。

(2) 努力目標

- ① 基本的生活習慣の確立
- ② 基礎学力の向上
- ③ 必履修科目の単位修得の促進

【機械科】

(1) 基本方針

本校の掲げる教育目標、教育方針に則った教育活動が効率よく推進できるよう、学科職員が一丸となって日々の業務に取り組んでいく。関係各所と連携を密に取りながら、豊かな人間性の育成と個性の伸長を図り、心身ともに健康で社会の発展に寄与できる人材の育成を目指す。

(2) 努力目標

- ① 基本的生活習慣の定着を図る。
- ② 各種資格免許取得の推進。
- ③ 施設設備等充実の推進。
- ④ 安全教育の徹底と実習工場の整理整頓に努める。
- ⑤ 交通安全に対する生徒の意識向上に努める。

【電気科】

(1) 基本方針

本校の掲げる教育目標、教育方針に則り、生徒個々の資質・能力を最大限高めるよう努める。また、教育活動が円滑に遂行できるように、各所と連携を密に取りながら日々の職務に取り組んでいく。

(2) 努力目標

- ① 基本的生活習慣の確立
- ② 基礎学力の向上
- ③ 各種資格・検定取得の推進
- ④ 安全教育の徹底と施設設備等の充実推進
- ⑤ 実習項目の精選と内容の充実

【1・2学年会】

(1) 基本方針

基本的生活習慣や学習態度を身につけ、目標を持って学校生活を意欲的に取り組める生徒を育成する。

(2) 努力目標

- ① 目的意識を持たせ、自ら学ぶ姿勢を育てる。
- ② 単位制度に対する理解を深めさせ、単位修得の指導に努める。
- ③ 資格・検定等の取得に積極的に挑戦させる。
- ④ 遅刻、欠課、欠席の減少をめざし、基本的生活習慣の確立に努める。
- ⑤ 校則や社会規律、交通安全に対する意識の涵養を図る。
- ⑥ 各種行事へ積極的な参加を促し、コミュニケーション能力を育てる。

【3・4学年会】

(1) 基本方針

卒業へ向けての意識向上を図り、地域社会に貢献できる人間を育成する。

(2) 努力目標

- ① 勤怠指導を強化し、卒業に向けての意識向上を図る。
- ② 各種検定試験の受検を促し、取得に取り組ませる。
- ③ 日常的に交通安全指導に努める。
- ④ 進路指導部との連携を密にし、進路に対する意識の高揚を図る。
- ⑤ 必修科目の履修・修得指導に努める。
- ⑥ 中途退学対策係と連携し怠学の改善に努める。

【事務部】

(1) 基本方針

経営方針に則った予算の適正執行や迅速な事務処理を図ることで教育環境の充実を目指し、教育目標を具現化に寄与する。

(2) 努力目標

- ① 各科・係の要望・必要性を勘案し予算を執行する。
- ② 事務処理は適宜迅速におこなう。
- ③ 施設備品等の整備を図り充実した教育環境を目指す。

〔 3 〕 職員構成

1. 職員数

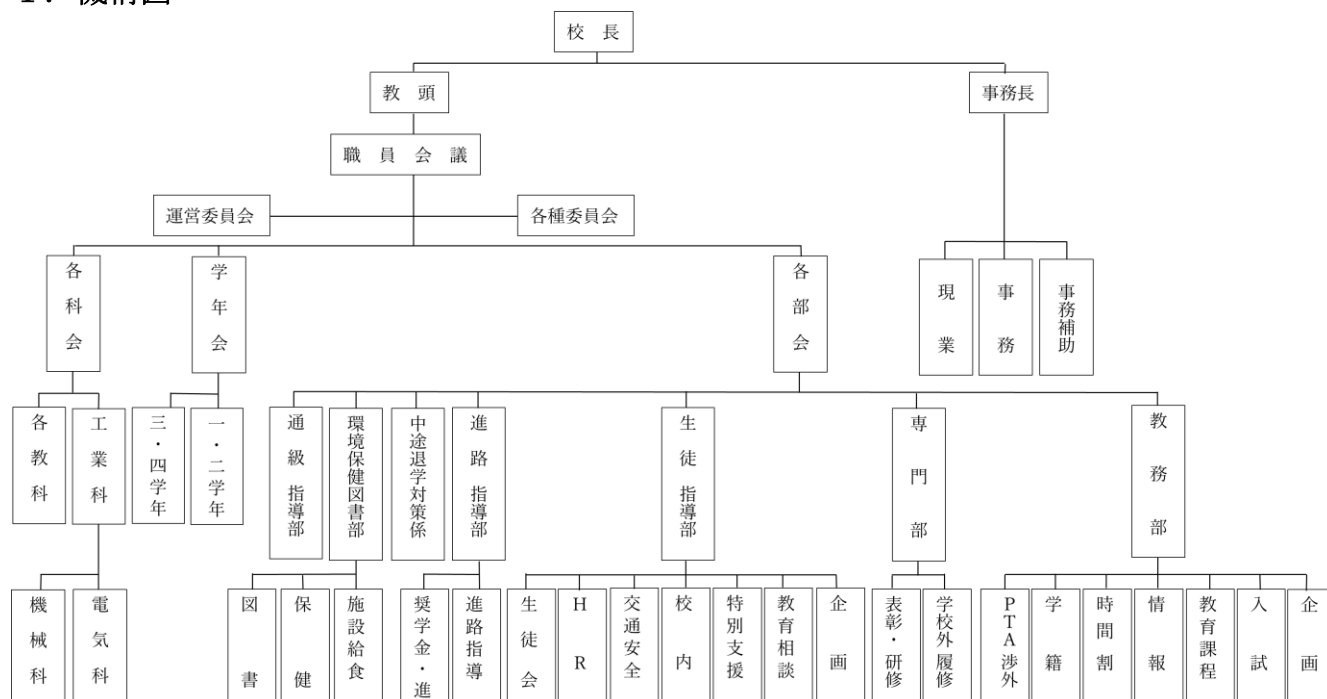
	校長	教頭	事務 長	教諭	養護 教諭	実習 教諭	事務	図書	用務 給食	講師	PTA 支援員 相談員	校医 等	計
男	1	1	1	19	0	3	0	0	1	1	2	2	31
女	0	0	0	9	1	1	1	1	0	0	1	1	15
計	1	1	1	28	1	4	1	1	1	1	3	3	46

2. 職員一覧表

職 名		氏 名	赴任（定時制）	校務分掌	担当部活
校 長					
教 頭					
事 務 長					
国語	教諭				
	教諭				
社会	教諭				
	教諭				
	教諭				
数学	教諭				
理科	教諭				
体育	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
英語	教諭				
家庭	教諭				
理科・家庭	実習教諭				
機 械 科	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	実習教諭				
	実習教諭				
電 気 科	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	教諭				
	実習教諭				
	実習教諭				
	実習教諭				
養護	教諭				
事務主査					
学校司書					
用務員					
非常勤	音楽				
PTA					
特別教育支援員					
カウンセラー					
学校医					
学校歯科医					
学校薬剤師					

〔４〕 学校運営機構及び校務分掌

１．機構図



２．学級担任

学 年	学 科	担 任	副担任
1 年	機 械 科		
	電 気 科		
2 年	機 械 科		
	電 気 科		
3 年	機 械 科		
	電 気 科		
4 年	機 械 科		
	電 気 科		

３．各部・各科・学年主任

部・学科	氏 名	学科・学年	氏 名
教 務		普 通 科	
進路指導		機 械 科	
生徒指導		電 気 科	
環境保健		1・2 学 年	
保健主事		3・4 学 年	
中途退学対策			

4. 校務分掌

部	係	分 掌 内 容	主任	担当者
教 務 部	企 画	企画、行事計画（年間・各月）の調整、日程の計画調整、入学式・始業式・就任式・修了式・卒業式・離任式等の計画運営、運営委員会の世話、職員会議の計画、反省会議の計画資料作成および次年度申し送り事項の整理、合格者オリエンテーションの計画、夏・冬休みのしおり作成、諸アンケート調査、長期休業期間の管理計画書作成、年間行事計画表の作成、週番・日直の割り当て、授業日数等調べ、進路支援・S A n e t 行事日程入力、沖定研学習指導部担当、学校案内パンフレット		
	入 試	達成度テストの計画・実施・報告、学校要覧の集約・提出、入試総務委員会の世話、学校説明会の計画、一斉作文の計画・実施、校内生活体験発表大会の計画・実施、県定通生徒生活体験委員会の世話		
	教育課程	教育課程編成、前・後期科目登録手続き、卒業判定会議資料作成、道德教育の全体計画、観点別評価に関すること、学校設定科目に関すること、習熟度別学習の公文処理、使用教科書の選定、保管、注文、配布、教科書代補助金手続き、転編入生受け入れ時の教育課程・科目登録確認		
	情 報	校務支援システムの保守・管理、成績判定会議に係る資料等作成、生徒出欠入力支援、調査書・指導要録・通知票等出力支援、学校HPの管理、校内LANの保守・管理、NASの保守・管理、校内LAN委員会の世話、校務用PC・タブレット等機器保守・管理、学校DX・GIGAスクール構想関連業務		
	時間割	時間割編成、追試の計画、時鐘調整、転編・再入学に関すること、内規委員会の世話、校門横懸垂幕作成、教務関係表示、職員必携の作成		
	学 籍	出席簿関係、指導要録・諸公簿等の点検・保管、指導要録等引継の世話、休学・復学・転学・退学等に関すること、生徒名票の作成、指導要録・諸公簿等の記入要領説明、通知票・指導要録等の用紙の準備、学籍に関する諸統計調査報告、出席入力の呼びかけ		
	P T A 渉 外	P T A ・同窓会・後援会の世話、P T A 新聞発行(卒業式)、学校取扱金に関すること（支払いの管理・運営及び指導、支払方法についての改善案検討）		
専 門 部	学校外履修	学校外履修関係、実務代替・技能審査・高校卒業程度認定試験の増加単位に関すること、学校外学修委員会の世話役、入試総務委員、各種資格取得状況の集約、専科主任 （ただし、高校卒業程度認定試験に関する増加単位認定以外の業務は、学校外学修委員の普通科の係が担当する）		
	表彰・研修	各種講演および研修等の案内に関すること、視聴覚教育の推進及び備品の購入計画・管理、C A I 教室の管理に関すること、表彰委員会の世話役、放送機器（ノートP C、C D等）の管理、入試総務委員、専科主任		
生 徒 指 導 部	企 画	企画立案、校内外の生活指導、連絡調整、学校行事の事前事後の指導、外部機関との連携、沖定研生徒指導部担当、公文書の受理・保管、関係機関への報告書提出、予算等		
	教育相談	教育相談、カウンセリング、個人面談の企画 スクールカウンセラー・就学支援員・外部機関との連携、人権・セクハラ・いじめ対策委員会の世話		
	特別支援	学習支援を要する生徒への対応、生徒理解・支援記録簿の管理、学習支援員と担任の調整、学習支援を要する不登校生徒への対応、外部機関との連携		
	校 内	校内の生活指導、写真台帳の作成、諸調査・統計・資料作成、身分証の準備、科の生徒指導		

	交通安全	校内外における交通安全指導・車両通学に関する事（許可等）安全運転技術指導、諸調査及び資料統計に関する事、交通安全委員会の計画運営・関係機関との連携、科の生徒指導	
	生徒会	生徒会活動全般の指導、リーダー研修に関する事、部活動に関する事、選手推戴式、生徒会の予算編成・決算報告、表彰伝達の企画運営、各種募金等ボランティアに関する事、HR係との連携	
	H R	HRへの資料提供、HR担任および各部との連携、LHR年間計画の作成・提出、HR役員選出、慰霊の日特設授業の計画・実施、校外学習（産業教育フェア等）の実施計画、家庭訪問計画・資料準備、特別活動全体計画、高総文祭に関する事、進路室前ロビーでの資格取得者掲示、生徒会との連携	

進路指導部	進路指導	企画、進路希望調査、就業実態調査、就職指導、調査統計報告、資料収集・作成及び提供、進路相談、職場訪問計画、追跡調査、進路講話、オリエンテーション、3・4年担任進路合同連絡会、沖定研進路指導部担当	
	奨学金進学	奨学金・育英関係、進学指導、キャリア教育、過年度卒業生の調査書及び成績証明書作成、アルバイトの情報提供及び指導	

環境保健図書部	保健	健康診断の計画・実施、保健だより・給食だよりの発行、学校医・学校歯科医・学校薬剤師との連絡調整、医薬材料の購入計画と使用管理、学校保健行事の企画運営、学校保健統計、健康相談、保健指導、救急対応・日本スポーツ振興センターに関する手続き給食室の衛生管理に関する事、学校の衛生管理に関する事	
	施設給食	企画、校内安全点検に関する事、教室配置・表札に関する事、給食室の保守管理、給食指導、給食アンケートに関する事、検食記録簿様式への毎月メニューの入力に関する事、清掃の計画、火災・地震津波緊急避難訓練および防災対策	
	図書	図書室の整備・管理及び図書の管理	

中途退学対策係	中途退学対策委員会の企画・運営、休学・退学懸念者の指導 授業態度不良者生徒の指導、家庭訪問等の実施	
---------	--	--

通級指導	通級指導に関する事、授業計画、学習支援員と担任の調整、外部関係機関との連携、校内への実践報告、対象生徒の調査、個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成	
------	---	--

事務部

部	職名	分掌内容	担当者
事務	事務長	統括・企画 1. 事務統括 2. 予算の統括 3. 企画・運営・渉外に関する事	
	事務主査	1. 授業料・就学支援金および歳入事務全般 2. 管理運営費当予算執行及び計画。歳出事務全般 3. 会計年度任用職員の報酬等に関する事 4. 定時制の報償費の支払いに関する事 5. 各種証明書発行に関する事（在校生・卒業生・中退生）	
	用務員	1. 湯茶、来客の接待及び電話の応対 2. 校舎内外の環境美化・清掃。 3. 印刷の補助 4. その他用務に関する事	

5. 各種委員会と構成

	委員会（責任者）	委員	構成
常設委員会	運営委員会		校長、教頭、事務長、各部主任、各科主任
	教育課程		教頭、教育課程、普通科2、各専科1
	内規検討		教頭、時間割、生徒指導主任、各科1
	学校保健・体力向上推進		校長、教頭、保健主事、養護教諭、保体1、生徒指導主任、PTA会長、学校医、歯科医、薬剤師
	安全衛生		校長、教頭、事務長、養護教諭、保健主事、職員代表、産業医
	特別支援教育		校長、教頭、特別支援、教育相談、中退係、養護教諭、通級担当、関係担任
	通級指導		校長、教頭、通級担当、特別支援教育相談、中退係、養護教諭、関係担任
	中途退学対策（金城 司）		教頭、中退係、学籍、教育相談、特別支援、生指1、各科1
	キャリア教育		教頭、進路1、教務企画、HR、学年主任、各科1
	学校外学修		教頭、学校外履修、学籍、各科1 [専科は主任]
	交通安全		校長、教頭、交通安全係、保健主事、HR係、学年主任
	人権・セクハラ・いじめ対策		校長、教頭、教育相談、特別支援、養護教諭、中退、生徒指導主任 関係HR担任、その他関係者
	給食		教頭、事務長、給食係、養護教諭、各科1、担当事務職員
	転編入		教頭、時間割、教務企画、教育課程、各科1
	校内LAN		教頭、情報、各科1
臨時委員会	入試総務		教頭、入試、情報、教務2、各科1 [機械科と電気科は主任]
	卒業式実行		教頭、教務企画、PTA係、生徒会、HR係、3・4年主任、3・4年担任
	校務分掌		教頭、各科1
	時間割編成		時間割、各科1
	各種生徒表彰		教頭、表彰、3・4年担任、該当生徒の科の生徒指導、推薦者
	進路推薦		教頭、進路、3・4学年主任、該当生徒の科の生徒指導、推薦者
	学校編成整備		校長、教頭、事務長、教務企画、教育課程、各科主任、関係職員
	学校取扱金		教頭、事務長、PTA 渉外、各科主任、PTA 役員2名、関係職員
	生徒指導		教頭、生徒指導主任、関係生徒指導係、関係HR担任
	派遣委員		教頭、事務長、生徒会、関係職員
	沖 定 研		R6は普通科
	沖 工 研		R6は電気科 ※機械科・電気科の輪番

6. ホームルーム活動

(1) 努力目標

ホームルーム（HR）は学校及び生徒会の基礎的な組織であり、その取り組みは学習・進路・部活動・生徒会等諸活動に影響を与える。課題を見だし、解決するために話し合い、役割を分担して協力するホームルーム活動に、自主的、実践的に取り組み、次の資質・能力の育成を目指す。

- ① ホームルームや学校の生活の充実と向上に関すること。
- ② 個人および社会の一員としての在り方生き方、健康や安全に関すること。
- ③ 学業の充実、将来の生き方と進路の適切な選択決定に関すること。

(2) LHR 年間計画

	1 年	2 年	3・4 年
4 月	○ 入学式・ホームルーム開き ○ 前期 HR 役員選出 ○ 新入生（給食含む）オリエンテーション ○ 進路希望調査・アルバイト調査 ○ 健康診断・身体測定 ○ 新入生歓迎球技大会について	○ 始業式・ホームルーム開き ○ 前期 HR 役員選出 ○ 進路調査・アルバイト調査 ○ 身体測定 ○ 高卒認定試験対策説明会 ○ 新入生歓迎球技大会について	○ 始業式・ホームルーム開き ○ 前期 HR 役員選出 ○ 進路調査・アルバイト調査 ○ 身体測定 ○ 高卒認定試験対策説明会 ○ 新入生歓迎球技大会について
5 月	○ 進路説明会 ○ 生徒総会にむけて ○ 夏季大会推戴式 ○ いじめアンケート	○ 進路説明会 ○ 生徒総会にむけて ○ 夏季大会推戴式 ○ いじめアンケート	○ 進路説明会 ○ 生徒総会にむけて ○ 夏季大会推戴式 ○ いじめアンケート
6 月	○ 地震・津波事前学習 ○ 慰霊の日特設授業 ○ 防災避難訓練 ○ 前期卒業生へ贈る言葉決定	○ 慰霊の日特設授業 ○ 防災避難訓練 ○ 前期卒業生へ贈る言葉決定	○ 慰霊の日特設授業 ○ 防災避難訓練 ○ 前期卒業生へ贈る言葉決定
7 月	○ 夏季体育大会伝達表彰 ○ 全国大会推戴式 ○ 追試指導 ○ 夏休みの心得について	○ 夏季体育大会伝達表彰 ○ 全国大会推戴式 ○ 追試指導 ○ 夏休みの心得について	○ 夏季体育大会伝達表彰 ○ 全国大会推戴式 ○ 追試指導 ○ 夏休みの心得について
9 月	○ 後期 HR 役員選出 ○ 贈る言葉垂れ幕完成 ○ 前期終業式	○ 後期 HR 役員選出 ○ 贈る言葉垂れ幕完成 ○ 前期終業式	○ 後期 HR 役員選出 ○ 個人面談 ○ 前期終業式
10 月	○ 薬物乱用防止講話 ○ 進路希望調査	○ 薬物乱用防止講話 ○ 進路希望調査	○ 薬物乱用防止講話 ○ 進路希望調査
11 月	○ 秋季大会推戴式 ○ いじめアンケート ○ 生徒会長選挙告示 ○ 性・エイズ講演会	○ 秋季大会推戴式 ○ いじめアンケート ○ 生徒会長選挙告示 ○ 性・エイズ講演会	○ 秋季大会推戴式 ○ いじめアンケート ○ 生徒会長選挙告示 ○ 性・エイズ講演会
12 月	○ 追試指導 ○ キャリア教育講演会 ○ 全体清掃・冬休みの心得について	○ 追試指導 ○ キャリア教育講演会 ○ 全体清掃・冬休みの心得について	○ 追試指導 ○ キャリア教育講演会 ○ 全体清掃・冬休みの心得について
1 月	○ 送別スポーツフェスティバル種目決定 ○ 送別スポーツフェスティバル選手選出 ○ 進路説明会	○ 送別スポーツフェスティバル種目決定 ○ 送別スポーツフェスティバル選手選出 ○ 進路説明会	○ 送別スポーツフェスティバル種目決定 ○ 送別スポーツフェスティバル選手選出 ○ 進路説明会
2 月	○ 個人面談	○ 個人面談	○ 個人面談
3 月	○ 三者面談 ○ 1年間を振り返って ○ 修了式	○ 三者面談 ○ 1年間を振り返って ○ 修了式	○ (三者面談) ○ 1年間を振り返って ○ 修了式

7. 交通安全指導年間計画

[illegible]

8. 進路指導年間計画

前 期		後 期	
4 月	・奨学金説明会 ・新入生オリエンテーション ・就職指導担当者連絡協議会 ・家庭訪問資料準備 ・学校要覧資料準備 ・PTA総会資料準備 ・アルバイト求人開始 ・奨学生応募開始 ・卒業予定者進路面談(～5月) ・進路室ガイダンス(3,4年) ・第1回進路希望・アルバイト調査(LHR) ・キャリアパスポート	9 月	・就職内定状況報告(県・職安) ・高卒求人選考開始(9/16～) ・県職員採用試験 ・前期反省まとめ ・進路推薦委員会(大学等)
		10 月	・第2回進路希望・アルバイト調査(LHR) ・キャリアパスポート ・新規高卒者県外就職面接会 (コンベンションセンター) ・県立高等学校進路指導主任研修会 ・就職内定状況報告(県・職安) ・進路室ガイダンス(1,2年)
5 月	・県立学校進路指導主任研修会 ・進路説明会(集会) ・各種調査報告書作成 ・学校基本調査報告 ・県外企業職場体験習応募 ・高校キャリア教育担当者等連絡協議会	11 月	・就職内定状況報告(県・職安) ・県内大学推薦準備 ・合同面接会・説明会(コンベンションセンター) (11/8)
		12 月	・キャリア教育講演会(LHR) ・就職内定状況報告(県・職安)
6 月	・キャリア教育委員会 ・公務員試験願書申し込み開始 ・3,4学年集会(LHR)		
7 月	・高卒求人票の公開(7/1～) ・調査書入力説明会(3,4年担任向け) ・新規高卒予定者合同企業説明会 (コンベンションセンター)(7/9,10) ・キックオフ研修	1 月	・就職内定状況報告(県・職安) ・大学入学共通テスト開始 ・合同就職説明会・面接会 (コンベンションセンター) ・就職指導担当研修 キックオフ研修
		2 月	・就職内定状況報告(県・職安) ・進路説明会(報告会)
8 月	・就職応募書類作成(応募者本人) ・県外就職応募書類発送(8/30～) ・県職員採用試験受付	3 月	・就職内定状況報告(県・職安) ・進路・アルバイト調査まとめ ・反省まとめ ・次年度年間計画作成

9. 令和6年度 学 校 保 健 計 画

月		4	5	6	7. 8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3	
月の重点		自分の健康状態を チェックしよう	疾病の早期発見と 治療	口腔内の清潔 食中毒予防	夏の元気な過ごし 方 薬物乱防止	けがの予防	目の健康	冬の食中毒につい て	性・エイズについ て	感染症の予防	生活習慣病の予防	1 年の健康生活を 振り返る	
学校保健 関係行事		定期健康診断 新入生給食オリエン テーション 新入生歓迎球技大 会	家庭訪問 生徒総会 夏季大会推戴式	歯と口の健康週間 定通制夏季体育大 会 防災避難訓練 津波・地震に対す る事前学習会	救急法（AED） 講習会 ★自殺防止講話	前期卒業式	後期始業式 目の愛護デー 薬物乱用防止講話	★性エイズ講演会 県産業教育フェア 定通制秋季体育大 会 地震津波避難訓練	生徒会選挙 ★交通安全講話	全体集会（生徒会 就任式）	送別スポーツフェ スティバル	後期卒業式 修了式	
保健 管理	対人 管理	給食のマナー指導 定期健康診断の実 施及び指導 保健・給食だより 発行 感染症予防 熱中症予防	健康相談 健康診断事後指導 保健・給食だより 発行 感染症予防 熱中症予防	健康相談 健康診断事後指導 保健・給食だより 発行 感染症予防 熱中症予防	健康相談 健康診断事後指導 保健・給食だより 発行 感染症予防 夏休みの健康生活	健康相談 保健・給食だより 発行 感染症予防	健康相談 後期復学者健康診 断・指導 保健・給食だより 発行 感染症予防	健康相談 保健・給食だより 発行 感染症予防	健康相談 保健・給食だより 発行 感染症予防 冬休みの健康生活	健康相談 保健・給食だより 発行 感染症予防	健康相談 保健・給食だより 発行 感染症予防	健康相談 諸公簿整理と点検 本年度の反省と次 年度計画 感染症予防	
	対物 管理	検診測定器具の点 検 保健室整備 給食室の衛生点検 日常水質検査 AED点検	全体清掃 定期水質検査（飲 料水・プール） AED点検	全体清掃 日常水質検査 給食調理室衛生管 理検査 AED点検	全体清掃 日常水質検査 給食室の大掃除 室内空気 保健室ダニ・アレ ルゲン検査 AED点検	全体清掃 日常水質検査 AED点検 医薬品の点検	全体清掃 日常水質検査 AED点検 給食室の衛生点検	全体清掃 日常水質検査 AED点検	全体清掃 日常水質検査 AED点検	全体清掃 日常水質検査 AED点検 騒音検査 給食調理室衛生管 理検査	全体清掃 日常水質検査 AED点検 医薬品の点検	全体清掃 日常水質検査 AED点検 害虫駆除 保健室整備	
保健 等 教 育	科目 保健	・健康の考え方 ・現代の感染症とその予防 ・生活習慣病などの予防と回復 （★がんの発生と予防） ・喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 ・精神疾患の予防と回復 （★精神疾患の予防と回復のために） ・安全な社会づくり ・応急手当（★心肺蘇生法の実践） ・生涯の各段階における健康 ★新しい生命誕生 ★家族計画 ・労働と健康 ・環境・食品と健康 ・保健・医療制度と機関											
		関連 教科 等	○現代社会：・青年期と自己の形成（青年期を充実させるために） ・現代の民主政治と政治参加の意義 ○家庭科：・楽しく食べる（栄養と食事、食品と調理）					・現代の経済社会と私たちの生活（食の安全とこれからの日本の農業、公害の防止から環境保全へ） ・私たちの生きる社会（環境、人口、食糧問題） ・こどもを育てる（子育て、親の役割、子どもの健康）					・生命倫理をめぐる問題 ・自分らしく生きる ・高齢化社会に生きる
		総合 的な 探 求	○総合的な学習は、「課題研究」に置き換えており、その中で課題の発見と解決に必要な知識、技能の習得、実生活と自己の在り方、生き方の学び、主体的、協働的に取り組む態度などの育成を図る。										
	特別 活動	HR 活動	健康診断事前指導 健康診断の実施 給食の衛生指導	世界禁煙デー ★いじめアンケー ト	食中毒の予防	薬物乱用防止教育 夏季休業前の生活 指導	生活リズムを整え る 救急法の指導	運動と健康	★いじめアンケー ト	★エイズ・性感染 症の予防と理解	感染症の予防	心の健康 生活習慣病の予防	1 年間の生活の反省と 新学年の準備
生徒会		登下校時や校内で の安全について	定通制夏季体育大 会にむけて（推戴 式）	定通性夏季体育愛 国大会への安全 な参加	生活環境の自己管 理（部活動、アル バイト、睡眠）	登下校時や校内で の安全	生活リズムを整え る	定通制秋季大会へ の安全な参加	学校行事への安全 な参加	災害と安全対策を 考える	送別スポーツフェ スティバルへの安全 な参加	本年度の反省と次 年度への取り組み	
指導	個別 ・日常	来室者への対応 健康診断事前指導 感染症予防	来室者への対応 健康診断事後指導 感染症予防	来室者への対応 熱中症の危険と水 分補給 感染症予防	来室者への対応 健康診断事後指導 及び受診勧告	来室者への対応 感染症予防 受診状況調べ	来室者への対応 感染症予防	来室者への対応 感染症予防	来室者への対応 感染症予防	来室者への対応 感染症予防	来室者への対応 感染症予防	来室者への対応 感染症予防	
	組織活動	環境保健部会	環境保健部会 PTA総会	環境保健部会	環境保健部会 学校保健委員会	環境保健部会	環境保健部会	環境保健部会	環境保健部会	環境保健部会	環境保健部会 学校保健委員会	環境保健部会	

10. 令和6年度 学校安全計画（定時制）

月 項目			4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点			学校安全について考える	学校生活と安全について考える	楽しく安全にスポーツをする 防犯について	夏季休業前の安全について	生活リズムを整えよう	実習場の安全整備	防災について	教室整備 冬休み中の安全	実習時の安全	交通安全意識を高めよう	安全についての反省
学校行事			前期入学式 前期始業式 生徒健康診断	健康診断 新入生歓迎行事	定通制夏季体育大会	AED講習会 校内生活体験発表	前期卒業式 前期終了式	後期転編入許可式 後期始業式 生活体験発表会	県産業教育フェア 定通制秋季大会	交通安全講習会 生徒会長選挙	防災・交通安全	卒業送別行事	後期卒業式 後期終了式
安全 教育	教科		実習時の安全、作業法・体育実技の安全心得 新体力テスト	体育時の安全水泳時の安全実習時の安全	体育時の安全水泳時の安全部活時の安全	実習時の安全交通安全指導夏季休業中の安全	体育時の安全実習時の安全交通安全教育	防災避難訓練 火災訓練 体育時の安全 実習時の安全	体育時の安全 実習時の安全 産業教育フェア参加安全指導	体育時の安全 実習時の安全 交通安全教育	体育時の安全 実習時の安全 交通安全教育	体育時の安全 実習時の安全 スポーツの楽しみと安全	安全教育面の1年間の反省
	総合的な探究		総合的な学習は、科目「課題研究」に置き換え。授業の中で、安全を常に意識した服装と作業及び整理整頓の大切さについて学ぶ。										
	1年HR		交通安全意識の向上 三ない運道の推奨	連休中の事故防止	サイバー犯罪防止講話 防災避難訓練地震津波事前学習（1年）	夏休み期間中の安全心得について注意喚起 自殺防止講話	交通安全水難事故防止	喫煙・薬物乱用防止講話	地震津波避難訓練 薬物防止講話	冬休み期間中の安全心得 性・エイズ講習会 交通安全講話	交通安全意識の向上 交通ルールの遵守	交通安全意識の向上 交通ルールの遵守	春休み期間中の安全心得
	2年HR												
	3年HR												
	生徒会活動		交通安全集会	新入生歓迎行事について	定通制夏季体育大会に向けたとりくみ	夏休み期間中の安全心得について注意喚起	前期卒業式に向けての生活安全注意喚起	後期のとりくみについて	秋季体育大会推薦式 安全注意喚起リーダー研修	国際エイズデーの取り組み	交通安全集会	送別スポーツフェスティバルに向けての安全注意喚起	交通安全集会
安全管理	対人管理	学校生活	生活実態調査 授業中の安全指導	新入生歓迎行事の安全管理	部活動時の安全管理 安全と健康指導	熱中症等予防と体調管理について	スポーツ時の安全指導	交通安全事故防止	大会参加と安全への配慮	校外実習時の安全指導	交通安全 深夜徘徊防止	スポーツ時の安全指導	休業前の安全指導
	対物管理	学校環境	防災施設設備の点検	水質調査プール調査	給食施設の安全衛生管理	学校環境の安全教室整備	運動場及び体育施設点検	工場・実習場の点検 水質調査	学校環境点検照度測定	給食施設の安全衛生管理	学校環境整備点検	教室整備	環境整備点検
安全確保に関する点検			学校施設面の安全確保	教職員の共通理解と校内体制の整備	不審者情報に係わる関係機関等との連携	校外学習や学校行事における安全確保の体制	休憩時間や放課後における安全確保の体制	学校施設面の安全確保	登下校における安全確保の体制	不審者対応緊急連絡体制	授業中、休憩時間等における安全確保の体制	来訪者対応の確認	不審者情報に係わる関係機関との連携
課外指導 個別指導			交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録	交通安全集会車両登録
PTA等 組織活動			新学期学級開き学校保健委員会 PTA評議員会	PTA総会		学校評議員会 学校保健委員会	PTA評議員会 県産業教育フェア		学校評議員会 県定時制研究発表会	県工業生徒意見発表大会 PTA評議員会 学校保健委員会	県工業生徒意見発表大会 PTA評議員会	学校保健委員会 卒業式コサージュ作り	学校評議員会

1 1. 部活動

(1) 目標

- ①心身の健康を助長し、個性の伸長を図る。
- ②体験的な活動を通して、他者と協力する態度を育成する。
- ③自主性を育てるとともに、余暇を活用する態度を養う。

(2) 組織運営

①組 織



②運 営

- イ、部活動顧問は複数担当制とし、補佐できる体制をとる。
- ロ、部活顧問会は部代表一名ずつで構成し運営に関する事項について協議する。
会議の開催は生徒指導部で呼びかける。
- ハ、部長会は顧問会の指導で、各部間の調整や部運営に関する協議を行う。

(3) 部顧問割当表

部 名	顧 問 名	活動場所
陸 上		グラウンド
卓 球		武 道 場
バドミントン		体 育 館
軟式野球		グラウンド
ソフトテニス		テニスコート
バスケット		体 育 館
サッカー		グラウンド
機械工作		機械科実習室
電気工作		電気科実習室
写 真		普通科職員室
放 送		放 送 室
軽 音 楽		音 楽 室
HMC同好会		調理実習室
英語同好会		普通科職員室

[5] 日 課 表

0 校時	3:55 ~ 4:40
1 校時	4:45 ~ 5:30
給食	5:30 ~ 6:00
SHR	6:05 ~ 6:10
2 校時	6:15 ~ 7:00
3 校時	7:05 ~ 7:50
4 校時	7:55 ~ 8:40
5 校時	8:45 ~ 9:30

[6] 年間行事計画

4月行事計画表

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時数	日数	備考
			1	2	3	4	5			
1	月	新年度準備 令和6年度新規採用職員辞令交付式								勤務時間 10:30～19:00
2	火	新任職員オリエンテーション(連絡会后)								連絡会10:30
3	水	発足職員会議(入学式、始業式 14:00～大会議室) 臨時的任用教員等研修会								連絡会10:30
4	木	部会・学年会(努力目標) 学校要覧資料作成依頼								連絡会10:30 (図書館)
5	金	運営委員会(連絡会后 大会議室) 全定合同入学式打ち合わせ(15:00大会議室)								連絡会10:30
6	土									
7	日									
8	月	第55回入学式 前期始業式・転編入許可式・就任式		行	行	L	／	1	1	勤務時間 12:30～21:00
9	火	新入生給食オリエンテーション(1校時)、新入生オリエンテーション(2、3校時) 休学退学手続説明会(担任向け) 増加単位説明担任向け説明会 職員会議 各種委員会発足① 時間割調整期間(～19日)		△	△	△	△	4	2	
10	水	高等学校特別支援教育実践推進研修		△	△	△	△	4	3	
11	木	キャリアパスポート、進路希望調査・アルバイト調査(全学年LHR) 各種委員会発足②	L	△	△	△	△	5	4	
12	金	健康診断(身体測定・尿検査・胸部X線・心電図)2～3校時 証明書用写真撮影 対面式・部紹介・部登録・HR役員認証式(45校時) 第1回県立学校校長研修会		△	△	●	●	4	5	
13	土	第1回定例研究協議会(校長)								
14	日									
15	月	就職指導担当者等連絡協議会		△	△	△	△	4	6	
16	火	内科検診①(2、3校時) 衛生委員会(14:00～)		△	△	△	△	4	7	
17	水	第1回沖工研理事会・部長会 新任校長研修会		△	△	△	△	4	8	
18	木	新入生歓迎球技大会選手選出(LHR時) 歯科検診①(2、3校時)	L	△	△	△	△	5	9	
19	金	追加検診(尿二次検査・心電図検査・胸部X線)2校時 第3金曜日「少年を守る日」		△	△	△	△	4	10	
20	土	おきなわ地域教育の日								
21	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
22	月	システム出欠入力開始予定 追試申込確認作業 第二種電気工事士筆記(CBT)試験(上期 ～5/9)		△	△	△	△	4	11	
23	火			△	△	△	△	4	12	
24	水	生徒指導連絡協議会・教育相談実践事例研修会① 県立高等学校保健体育主任等研究協議会①		△	△	△	△	4	13	
25	木	内科・歯科検診(未受験者対象)2校時 追試申込用紙配布		△	△	△	△	4	14	金曜日の授業
26	金	新入生歓迎球技大会・全体集会(GWへ向けて) 第1回中途退学対策加配校連絡協議会 令和6年度県立学校保健主事研修会		●	●	●	●	4	15	
27	土									
28	日									
29	月	昭和の日								
30	火			△	△	△	△	4	16	金曜日の授業
備考	第1回PTA評議員会(PTA総会、球技大会について) 進路室生徒向けガイダンス(～7月) 第一種電気工事士筆記(CBT)試験(上期 4/1～5/9) 第1回高認試験受験案内配布・受付開始(4/1～5/7) 追試申込				1年		2年		3年	4年
			授業 日数	月	16	16	16	16	16	16
				累計	16	16	16	16	16	16
			授業 時数	月	63	63	63	63	63	63
				累計	63	63	63	63	63	63

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)

※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

5月行事計画表

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備 考
			1	2	3	4	5			
1	水	人権の日		△	△	△	△	4	17	
2	木		L	△	△	△	△	5	18	
3	金	憲法記念日								
4	土	みどりの日								
5	日	こどもの日								
6	月	振替休日								
7	火	家庭訪問①～⑨(～20日まで) 衛生委員会(14:00～) 第1回高認試験受付×切(消印有効)		△	△	△	△	4	19	連絡会16:00～
8	水	高等学校生徒就学支援センター説明会 校内中途退学対策担当者連絡協議会 高等学校交通安全指導者連絡協議会(那覇南部)		△	△	△	△	4	20	月曜日の授業
9	木	進路説明会(全学年LHR) 県立学校学年主任研修 運営委員会	L	△	△	△	△	5	21	連絡会16:00～
10	金	第1回県立学校副校長・教頭研修会		△	△	△	△	4	22	連絡会16:00～
11	土									
12	日									
13	月			△	△	△	△	4	23	連絡会16:00～
14	火	職員会議(連絡会后)		△	△	△	△	4	24	連絡会13:30～
15	水	特別支援教育コーディネーター養成研修(那覇)		△	△	△	△	4	25	
16	木	生徒総会に向けて(意見集約) 高等学校特別活動研修会 第58回沖縄県工業教育研究協議会(総会)	L	△	△	△	△	5	26	連絡会16:00～
17	金	第1回高等学校進路主任研修会 入試総務委員会 第3金曜日「少年を守る日」		△	△	△	△	4	27	連絡会16:00～
18	土	おきなわ地域教育の日								
19	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
20	月			△	△	△	△	4	28	連絡会16:00～
21	火	電気科拡大科会		△	△	△	△	4	29	
22	水			△	△	△	△	4	30	
23	木	生徒総会・夏季大会推戴式	L	△	△	△	●	5	31	
24	金	第1回追試申し込み×切		△	△	△	△	4	32	
25	土									
26	日	第二種電気工事士筆記試験(上期)								
27	月	中学校・高等学校特別支援教育コーディネーター連絡協議会 校内ネットワーク管理運用講座		△	△	△	△	4	33	
28	火	令和6年度県立学校保健主事研修会		△	△	△	△	4	34	
29	水	高校キャリア教育担当者連絡協議会		△	△	△	△	4	35	
30	木	PTA総会 第1回いじめアンケート(LHR時) 追試申し込み名簿配布	L	△	△	△	△	5	36	
31	金			△	△	△	△	4	37	
備 考	機械科拡大科会 学校要覧完成(5月上旬頃)				1年		2年		3年	4年
			授 業 日 数	月	21		21		21	21
				累 計	37		37		37	37
			授 業 時 数	月	89		89		89	89
				累 計	152		152		152	152

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)
※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

6月行事計画表

令和6年度

日	曜	行事計画	授業実施計画					時数	日数	備考		
			1	2	3	4	5					
1	土											
2	日											
3	月	前期中間考査① 人権の日		△	△	△	△	4	38			
4	火	前期中間考査② 沖縄県産業教育振興会総会		△	△	△	△	4	39			
5	水	前期中間考査③ 第28回沖縄県産業教育フェア実行委員会		△	△	△	△	4	40			
6	木	前期中間考査④ 地震・津波に対する事前学習会(LHR時1学年のみ)運営委員会	L	△	△	△	△	5	41			
7	金	前期中間考査⑤ 第2回定例研究協議会(校長)		△	△	△	△	4	42			
8	土											
9	日											
10	月			△	△	△	△	4	43			
11	火	生活体験発表大会一斉作文指導(2～5校時) 第2回沖工研理事会・部長会		●	●	●	●	4	44			
12	水			△	△	△	△	4	45			
13	木	慰霊の日特設授業(1, 2校時)	L	●	△	△	△	5	46			
14	金	職員会議		△	△	△	△	4	47			
15	土	おきなわ地域教育の日										
16	日	教員候補者選考試験第1次試験 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」										
17	月	県立高等学校入学者選抜学力検査結果分析説明会(オンデマンド)		△	△	△	△	4	48			
18	火	特別支援教育校内研修		△	△	△	△	4	49			
19	水	サイバー犯罪被害防止教育(2校時)		●	△	△	△	4	50			
20	木	卒業生に贈る言葉クラスで決定(1, 2年)	L	△	△	△	△	5	51			
21	金	第90回計算技術検定 第3金曜日「少年を守る日」		△	△	△	△	4	52			
22	土											
23	日	慰霊の日										
24	月			△	△	△	△	4	53			
25	火			△	△	△	△	4	54			
26	水	県立高等学校特別支援教育支援員研修会 防災避難訓練(2校時)		●	△	△	△	4	55			
27	木	3,4学年集会(進路部主催LHR)	L	△	△	△	△	5	56			
28	金	中学校教員向け学校説明会(15:00) 追試試験問題提出(教科担当→係)		△	△	△	△	4	57			
29	土											
30	日											
備考	衛生委員会 建設産業合同企業説明会				1年		2年		3年		4年	
			授業 日数	月	20		20		20		20	
				累計	57		57		57		57	
			授業 時数	月	84		84		84		84	
				累計	236		236		236		236	

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)
 ※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

7月行事計画表(案)

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備考
			1	2	3	4	5			
1	月	人権の日 高卒求人票公開日 増加単位申請受付開始(～9/3) 後期転編入生募集要項HP更新 休学生意思確認開始		△	△	△	△	4	58	
2	火	指導要録記入説明会(担任向け) 調査書説明会(担任向け)		△	△	△	△	4	59	
3	水			△	△	△	△	4	60	
4	木	期末テスト① 夏季体育大会伝達表彰式・全国大会推戴式 入試総務委員会② 運営委員会 第1回追試①(LHR時)	L	△	△	△	△	5	61	
5	金	期末テスト② 第3回定例研究協議会(校長)		△	△	△	△	4	62	
6	土	第一種電気工事士技能試験(上期)								
7	日									
8	月	期末テスト③		△	△	△	△	4	63	
9	火	期末テスト④ 第1回卒業式実行委員会		△	△	△	△	4	64	
10	水	期末テスト⑤		△	△	△	△	4	65	
11	木	職員会議 高校生代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム 第1回追試②(LHR時)	L	△	△	△	△	5	66	
12	金	校内生活体験発表大会(2～3校時)		●	●	△	△	4	67	
13	土									
14	日									
15	月	海の日								
16	火			△	△	△	△	4	68	月の授業
17	水			△	△	△	△	4	69	
18	木	学校保健委員会		△	△	△	△	4	70	金の授業
19	金	全体集会(夏休みに向けて) 自殺防止講話 全体清掃 第3金曜日「少年を守る日」		●	/	/	/	1	71	
20	土	おきなわ地域教育の日 管理職候補者選考試験第1次試験 第二種電気工事士技能試験(～21)								
21	日	3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
22	月	夏季休業日(8月31日まで) 特別支援学級・通級指導教室担当者悉皆研修会 (オンデマンド～8/2)								
23	火	県立学校給食衛生管理講習会								連絡会10:30
24	水									
25	木									
26	金	定時中学校教員・保護者向け学校説明会 就職指導担当者研修 県立学校教務主任研修								
27	土	管理職候補者選考試験第一次試験(予備日)								
28	日									
29	月	第一種電気工事士試験(下期)申込(～8/15)								
30	火									連絡会10:30
31	水	調査書出席仮集計(情報)								
備考	キックオフ研修(2年生) 衛生委員会 日本情報処理検定協会主催各種検定試験 電気科課題研究中間発表会 新規高卒予定者合同企業説明会 第1回就活パワフルサポート合同企業説明会 第2回高認試験受験案内配布・受付開始 第1回学校評議員会 後期登録説明会(担任向け)		1年		2年		3年		4年	
		授業 日数	月	14	14		14		14	
			累計	71	71		71		71	
		授業 時数	月	55	55		55		55	
			累計	291	291		291		291	

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)

※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

8月行事計画表

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時数	日数	備考
			1	2	3	4	5			
1	木	前期成績入力開始 後期転編入願書受付①(14:00-17:00) 人権の日 中・高キャリア教育講座(那覇地区・八重山地区)								
2	金	中高キャリア教育講座(日程未定) 後期転編入願書受付②(14:00-16:00)								
3	土									
4	日	リフレッシュウィーク(8月9日まで)								
5	月									
6	火	就職指導担当者研修								
7	水	学校閉庁日①								
8	木	学校閉庁日②								
9	金	学校閉庁日③								
10	土									
11	日	山の日								
12	月	振替休日								
13	火									連絡会10:30
14	水	前期システム成績集計								
15	木	中・高・特別支援諸学校生徒指導・高校入試等地区講座(那覇)								
16	金	旧盆(ウンケー) 第3金曜日「少年を守る日」								
17	土	旧盆(ナカビー) おきなわ地域教育の日								
18	日	旧盆(ウークイ) 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
19	月	第2種電気工事士試験申込(~9/5)								
20	火	高等学校教育課程研修会①(オンライン) 第2種電気工事士下期筆記試験CBT(~10/7)								連絡会10:30
21	水	教育相談実践事例研修会②								
22	木									
23	金	高等学校教育課程研修会②(オンライン)								
24	土	教員候補者選考試験第2次試験								
25	日	教員候補者選考試験第2次試験								
26	月									
27	火									連絡会10:30
28	水									
29	木									
30	金	高卒求人応募解禁								
31	土	教員候補者選考試験第2次試験(予備日)								
備考		機械科追試補講 第1回高等学校卒業程度認定試験①② 後期登録手続き準備(HR担任 ~31日) 全国高等学校定時制通信制夏季体育大会 衛生委員会			1年		2年		3年	4年
			授業 日数	月	0	0	0	0	0	0
				累計	71	71	71	71	71	71
			授業 時数	月	0	0	0	0	0	0
				累計	291	291	291	291	291	291

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)
 ※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

9月行事計画表(案)

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備 考
			1	2	3	4	5			
1	日	教員候補者選考試験第2次試験(予備日)								
2	月	全体集会(夏休み明け) 転編入体験入学① 人権の日 第1回未修得科目追試結果報告 第一種電気工事士筆記試験(下期:CBT ～9/19)		●	△	△	△	4	72	
3	火	転編入体験入学② 増加単位申請〆切 第1回未修得科目追試結果報告(17:00) 入試総務委員会③		△	△	△	△	4	73	
4	水	転編入体験入学③		△	△	△	△	4	74	
5	木	転編入体験入学④ 後期HR役員選出 第1回前期追試認定日	L	△	△	△	△	5	75	
6	金	転編入体験入学⑤ 県立学校副校長・教頭研修② 高等学校ロボット競技大会		△	△	△	△	4	76	
7	土	管理職候補者選考試験第2次試験								
8	日									
9	月	増加単位判定委員会 科会(転編入判定資料作成)		△	△	△	△	4	77	
10	火	第3回沖工研理事会・部長会		△	△	△	△	4	78	
11	水			△	△	△	△	4	79	
12	木	卒業生に贈る言葉(垂れ幕完成予定) 前期成績判定会議 増加単位申請報告 卒業判定会議 転編入生合否判定 後期履修登録期間(～20日) 令和6年度地区別学校保健研修会(本島)	L	△	△	△	△	5	80	
13	金	第2回県立学校校長研修会 第2回追試申し込み確認		△	△	△	△	4	81	
14	土	管理職候補者選考試験第2次試験(予備日)								
15	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
16	月	敬老の日 高卒求人採用試験開始								
17	火	運営委員会 第2回卒業式実行委員会 前期通知表出欠集計統計〆切 後期転編入入学許可発表表(校納金徴収開始) 第2回追試申込用紙配布		△	△	△	△	4	82	
18	水			△	△	△	△	4	83	月曜日の授業
19	木	三者面談①、卒業生に贈る言葉(係へ提出) 転編入合格者オリエンテーション	L	●	●	●	●	5	84	
20	金	三者面談② 第3金曜日「少年を守る日」 職員会議(前期反省・卒業式) 第二種電気工事士筆記試験(筆記:CBT ～10/7) 後期転編入校納金徴収〆切 後期履修科目登録最終日		●	●	●	●	4	85	
21	土	おきなわ地域教育の日								
22	日	秋分の日								
23	月	振替休日								
24	火	後期校務支援システム立ち上げ(～10/4)		△	△	△	△	4	86	
25	水	県立高等学校保健体育主任等研究協議会②		△	△	△	△	4	87	金曜日の授業
26	木	前期卒業式準備・予行演習		●	●	●	／	3	88	
27	金	前期卒業式・同窓会入会式		行	行	行	／	0	89	
28	土									
29	日									
30	月	前期終業式 前期指導要録用出欠統計〆切		行	L	／	／	1	90	
備 考	第2回PTA評議員会・役員会(前期卒業について) 衛生委員会 中途退学対策に係る学校訪問 第1回高認試験結果通知 英語能力判定テスト				1年		2年		3年	4年
			授業 日 数	月	19	19	19	19		
				累計	90	90	90	90		
			授業 時 数	月	71	71	71	71		
累計	362	362		362	362					

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)
 ※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

10月行事計画表

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備 考
			1	2	3	4	5			
1	火	秋季休業日① 人権の日								
2	水	秋季休業日②								
3	木	秋季休業日③								
4	金	後期転編入許可式・始業式・HR役員認証式 個人時間割確認期間(10/11まで)		行	△	△	△	3	91	
5	土									
6	日	第一種電気工事士筆記試験(下期)								
7	月	後期授業登録〆切(校務支援システム)		△	△	△	△	4	92	
8	火	第66回沖縄県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会		△	△	△	△	4	93	
9	水			△	△	△	△	4	94	
10	木		L	△	△	△	△	5	95	
11	金	第2回追試申込〆切(担任申込用紙回収)		△	△	△	△	4	96	
12	土									
13	日									
14	月	スポーツの日								
15	火	第2回追試申込〆切		△	△	△	△	4	97	
16	水			△	△	△	△	4	98	月曜日の授業
17	木	運営委員会 キャリアパスポート、進路希望調査アルバイト調査(LHR全年)	L	△	△	△	△	5	99	
18	金	第2回県立高等学校進路指導主任研修会 第3金曜日「少年を守る日」 第4回定例研究協議会(校長)		△	△	△	△	4	100	
19	土	おきなわ地域教育の日								
20	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
21	月	高校生問題行動等防止推進事業フォーラム		△	△	△	△	4	101	
22	火	薬物乱用防止講話(2校時)		●	△	△	△	4	102	
23	水			△	△	△	△	4	103	
24	木	職員会議 後期システム出欠入力開始	L	△	△	△	△	5	104	
25	金			△	△	△	△	4	105	
26	土									
27	日	第二種電気工事士筆記試験(下期)								
28	月			△	△	△	△	4	106	
29	火			△	△	△	△	4	107	
30	水			△	△	△	△	4	108	
31	木		L	△	△	△	△	5	109	
備 考	校務支援システム・卒業予定者設定 衛生委員会 定時制通信制生活体験発表会 日本情報処理検定協会主催各種検定試験 追試申込報告 新規高卒者合同企業説明会面接会 第2回追試申込者名簿配布				1年		2年	3年	4年	
			授 業 日 数	月	19	19	19	19		
				累 計	109	109	109	109		
			授 業 時 数	月	79	79	79	79		
				累 計	441	441	441	441		

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)
 ※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

11月行事計画表

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備 考
			1	2	3	4	5			
1	金	秋季体育大会推戴式 人権の日		△	△	△	△	4	110	
2	土									
3	日	文化の日								
4	月	振替休日								
5	火			△	△	△	△	4	111	月曜日の授業
6	水	御下賜金記念産業教育功労者伝達表彰式		△	△	△	△	4	112	
7	木	運営委員会 第2回いじめアンケート	L	△	△	△	△	5	113	
8	金	沖縄県高等学校定時制リーダー研修会(会場:結のまち 予定)								全日工業祭準備のため生徒休校
9	土									全日工業祭
10	日									全日工業祭
11	月	地震津波避難訓練		△	△	△	●	4	114	
12	火	入試総務委員会④		△	△	△	△	4	115	
13	水			△	△	△	△	4	116	
14	木	職員会議	L	△	△	△	△	5	117	
15	金	第28回沖縄県産業教育フェア(～16日) 第3金曜日「少年を守る日」 沖縄県養護教諭研修会② 第91回計算技術検定		△	△	△	△	4	118	
16	土	おきなわ地域教育の日								
17	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
18	月			△	△	△	△	4	119	
19	火			△	△	△	△	4	120	
20	水			△	△	△	△	4	121	
21	木	定時制総合表彰式 生徒会長選挙告示(～28日まで)	L	△	△	△	△	5	122	
22	金	定時制教育研究大会		△	△	△	／	3	123	
23	土	勤労感謝の日								
24	日	第一種電気工事士技能試験(下期)								
25	月			△	△	△	△	4	124	
26	火	第54回工業教育研究大会		△	△	△	△	4	125	
27	水			△	△	△	△	4	126	
28	木	性・エイズ講演会(2校時)	L	●	△	△	△	5	127	
29	金			△	△	△	△	4	128	
30	土									
備 考	第3回PTA評議員会 衛生委員会 定時制教育研究大会(5校時カット)仮に11月21日に置いている。 次年度学校取り扱い金検討準備(各科・係) 第2回就活パワフルサポート合同就職説明会面接会 第2回高等学校卒業程度認定試験①②				1年		2年	3年	4年	
			授業 日数	月	19	19	19	19		
				累計	128	128	128	128		
			授業 時数	月	79	79	79	79		
				累計	520	520	520	520		

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)
 ※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

12月行事計画表

令和6年度

日	曜	行事計画	授業実施計画					時数	日数	備考	
			1	2	3	4	5				
1	日										
2	月	中間考査① 人権の日 次年度前期転編入生募集要項HP更新		△	△	△	△	4	129		
3	火	中間考査②		△	△	△	△	4	130		
4	水	中間考査③		△	△	△	△	4	131		
5	木	中間考査④ 運営委員会	L	△	△	△	△	5	132		
6	金	中間考査⑤ 第5回定例研究協議会(校長)		△	△	△	△	4	133		
7	土										
8	日										
9	月	追試試験問題提出(科目担当一係)		△	△	△	△	4	134		
10	火			△	△	△	△	4	135		
11	水			△	△	△	△	4	136		
12	木	第4回沖工研理事会・部長会 第2回追試①	L	△	△	△	△	5	137		
13	金	生徒会長選挙(5校時) 職員会議		△	△	△	●	4	138		
14	土	第二種電気工事士技能試験(～15日)									
15	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」									
16	月			△	△	△	△	4	139		
17	火	入試総務委員会⑤		△	△	△	△	4	140		
18	水			△	△	△	△	4	141		
19	木	キャリア教育講演会(全学年2校時) 第2回追試② 特別支援教育校内研修「通級による指導」実践報告	L	●	△	△	△	5	142		
20	金	第2回中途退学対策加配校連絡協議会 交通安全講話(2校時)		●	△	△	△	4	143		
21	土	おきなわ地域教育の日									
22	日										
23	月			△	△	△	△	4	144		
24	火			△	△	△	△	4	145		
25	水	全体集会(冬季休業に向けて)全体清掃		●	/	/	/	1	146		
26	木	冬季休業日(1月5日まで)									
27	金	仕事納め									
28	土										
29	日	年末年始休(～1月3日)									
30	月										
31	火										
備考	第1回学校徴収金委員会 合同企業説明会(日程未定) 衛生委員会 日本情報処理検定協会各種検定試験 第2回高認試験結果通知 第2回学校評議員会 学校保健委員会			1年		2年		3年		4年	
		授業 日数	月	18		18		18		18	
			累計	146		146		146		146	
		授業 時数	月	72		72		72		72	
累計	592		592		592		592				

1月行事計画表(案)

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備 考
			1	2	3	4	5			
1	水	元旦								
2	木									
3	金	年末年始休(～1月3日)								
4	土									
5	日									
6	月	仕事始め 全体集会(冬休み明け) 新生徒会役員認証式 休学者意思確認開始 人権の日		●	△	△	△	4	147	
7	火	増加単位申請受付開始(卒業予定者～1/21、在校生～2/7) 部会(次年度年間行事計画)		△	△	△	△	4	148	
8	水			△	△	△	△	4	149	
9	木	令和7年度前期転編入受付① 第3回卒業式実行委員会	L	△	△	△	△	5	150	
10	金	卒業予定者期末試験①(17日まで) 第2回追試結果報告 〆切 令和7年度前期転編入受付② 第3回県立学校校長研修会 就職指導担当者研修		△	△	△	△	4	151	
11	土									
12	日									
13	月	成人の日								
14	火	卒業予定者期末試験② 運営委員会		△	△	△	△	4	152	
15	水	卒業予定者期末試験③ 第2回未修得科目追試認定報告 各部各科年間行事計画 〆切		△	△	△	△	4	153	
16	木	卒業予定者期末試験④ 送別スポーツフェスティバル(種目決め) 第2回未修得科目追試認定報告	L	△	△	△	△	5	154	
17	金	卒業予定者期末試験⑤ 職員会議 第2回未修得科目追試認定報告・認定日		△	△	△	△	4	155	月曜日の授業
18	土	おきなわ地域教育の日								
19	日									
20	月	次年度前期転編入体験入学① 教科出欠入力・HR出欠入力 〆切 部会・科会(次年度年間行事計画再調整)		△	△	△	△	4	156	
21	火	次年度前期転編入体験入学② 増加単位申請 〆切(卒業予定者) 各部各科年間行事計画再提出 〆切		△	△	△	△	4	157	
22	水	次年度前期転編入体験入学③ 運営委員会		△	△	△	△	4	158	
23	木	次年度前期転編入体験入学④ 送別スポーツフェスティバル(選手選出) 産業教育講演会	L	△	△	△	△	5	159	
24	金	次年度前期転編入体験入学⑤ 第3回県立学校副校長・教頭研修会 増加単位判定委員会(卒業予定者)		△	△	△	△	4	160	
25	土									
26	日									
27	月	科会(転編入可否判定会議資料作成) 入試総務委員会⑥		△	△	△	△	4	161	
28	火	次年度前期転編入可否判定会議 職員会議(次年度年間行事計画)		△	△	△	△	4	162	
29	水	県立高校特色選抜・一般選抜出願受付①(～2/4)		△	△	△	△	4	163	
30	木	進路説明会(LHR全学年) 県立高校特色選抜・一般選抜出願受付②	L	△	△	△	△	5	164	
31	金	令和6年度高等学校における通級による指導研究協議会及び実践報告会 第30回生徒意見体験発表・第35回生徒研究成果発表大会 県立高校特色選抜・一般選抜出願受付③		△	△	△	△	4	165	
備 考	第4回PTA評議員役員会 キックオフ研修(2年生) 衛生委員会 電気科課題研究最終発表会				1年		2年		3年	4年
			授 業 日 数	月	19	19	19	19	19	19
				累計	165	165	165	165	165	165
			授 業 時 数	月	80	80	80	80	80	80
				累計	672	672	672	672	672	672

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)

※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

2月行事計画表(案)

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時 数	日 数	備 考
			1	2	3	4	5			
1	土									
2	日									
3	月	人権の日 特募願書受付① 県立高校特色選抜・一般選抜出願受付④		△	△	△	△	4	166	
4	火	特募願書受付② 初回志願状況発表 増加単位認定報告(卒業予定者) 県立高校特色選抜・一般選抜出願受付⑤		△	△	△	△	4	167	
5	水	前期転編入入学許可発表		△	△	△	△	4	168	
6	木	学校保健委員会 卒業予定者成績判定会議・卒業判定会議 2.06絆を深める日	L	△	△	△	△	5	169	
7	金	県立高校志願変更申し出① 第5回沖工研理事会・部長会 増加単位申請×切(在校生)		△	△	△	△	4	170	
8	土									
9	日									
10	月	送別スポーツフェスティバル・卒業予定者集会 県立高校志願変更申し出②		●	●	●	●	4	171	
11	火	建国記念の日								
12	水	期末考査① 卒業予定者就職・進学準備期間 次年度前期校納金納入期間(～26日)		△	△	△	△	4	172	
13	木	期末考査② 運営委員会 次年度前期転編入入学予定者オリエンテーション	L	△	△	△	△	5	173	
14	金	期末考査③ 第6回定例研究協議会(校長)		△	△	△	△	4	174	
15	土	おきなわ地域教育の日								
16	日									
17	月	期末考査④ 県立高校願書取り下げ・再出願①		△	△	△	△	4	175	
18	火	期末考査⑤ 職員会議(卒業式・入試業務) 県立高校願書取り下げ・再出願② 最終志願状況発表		△	△	△	△	4	176	
19	水	特色選抜実技・面接(午後)		△	△	△	△	4	177	
20	木	運営委員会 第4回卒業式実行委員会 科会(年間反省) 第2回未修得科目追認定報告(在校生)	L	△	△	△	△	5	178	
21	金	増加単位判定委員会(在校生) 部会学年間(年間反省) 第3金曜日「少年を守る日」		△	△	△	△	4	179	
22	土									
23	日	天皇誕生日								
24	月	振替休日								
25	火	振替休日(卒業式)								
26	水	校納金徴収×切(前期転編入生・在校生)		△	△	△	△	4	180	
27	木	職員会議(卒業式) 次年度前期科目登録期間開始(3月13日まで)	L	△	△	△	△	5	181	
28	金	卒業式の諸注意・予行演習		●	●	●	/	3	182	
備 考	衛生委員会 日本情報処理検定協会各種検定試験 第3回学校評議員会 定数内示・人事異動内示 次年度科目登録手続き準備(次年度時間割確定次第) 2月末で図書貸し出し終了				1年		2年	3年	4年	
			授業 日 数	月	17	17	17	17		
				累計	182	182	182	182		
			授 業 時 数	月	71	71	71	71		
累計	743	743		743	743					

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)

※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

3月行事計画表

令和6年度

日	曜	行 事 計 画	授業実施計画					時数	日数	備考
			1	2	3	4	5			
1	土	第52回卒業式・同窓会入会式 人権の日		行	行	行	／	0	183	
2	日									
3	月	試験会場作成 受験生下見								HR教室使用不可 10:30～19:00
4	火	県立高校入学者選抜学力検査1日目(国・理・英) 自宅学習①		／	／	／	／	0	184	勤務時間 8:30～17:00
5	水	県立高校入学者選抜学力検査2日目(社・数) 自宅学習②		／	／	／	／	0	185	勤務時間 8:30～17:00
6	木	自宅学習③		／	／	／	／	0	186	勤務時間 10:30～19:00
7	金	自宅学習④		／	／	／	／	0	187	勤務時間 10:30～19:00
8	土	第7回定例研究協議会(定時)								
9	日									
10	月	自宅学習⑤ 県立学校入学者選抜学力検査追検査		／	／	／	／	0	188	勤務時間 10:30～19:00
11	火	運営委員会 学力検査点受け渡し(15:00まで)		△	△	△	△	4	189	金の授業
12	水	三者面談① 次年度使用教科書販売日① 特色選抜判定会議		●	●	●	●	4	190	
13	木	三者面談② 次年度使用教科書販売日② 科目登録期間〆切 特色選抜判定結果受け渡し(正午まで)		●	●	●	●	4	191	
14	金	自宅学習⑥ 一般入試合否判定会議 職員会議(年間反省)		／	／	／	／	0	192	勤務時間 10:30～19:00
15	土	おきなわ地域教育の日								
16	日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」								
17	月	合格発表メール報告(17:00)		△	△	△	△	4	193	
18	火	県立高校合格発表		△	△	△	△	4	194	
19	水	修了式 県立学校2次募集願書受付①		行	L	／	／	1	195	
20	木	春分の日								
21	金	学年末休業日(3月31日) 県立学校2次募集願書受付② 2次募集初回志願状況発表 第3金曜日「少年を守る日」								
22	土									
23	日									
24	月	県立学校2次募集志願変更再出願 2次募集最終志願状況発表								
25	火	県立学校2次募集書類交換会 運営委員会(次年度発足職員会議向け)								
26	水	2次募集面接(午前) 2次面接								
27	木	2次募集合否判定会議 2次募集合格状況メール報告								
28	金	県立学校第2次募集合格発表 合格者オリエンテーション 次年度新入生教科書販売								
29	土									
30	日									
31	月									
備 考	衛生委員会				1年		2年	3年		4年
			授 業 日 数	月	13		13	13		13
				累 計	195		195	195		195
			授 業 時 数	月	21		21	21		21
				累 計	764		764	764		764

※○(50分授業)、△(45分授業)、L(ロングホームルーム)、行(行事)、◎(60分授業)、●(特別授業45分)

※授業時数の累計は教科、テスト、LHR、総合的な学習、の合計を記入。(行事を含みません)

〔7〕 教育課程表

令和6年度入学生 機械科 教育課程表

沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教 科	科 目	必 履 修	標 準 単位数	1年	2年	3年	4年	各教科の 単位数合計	備 考	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2	2			選エ②	4～6	選エ☆1	
		言語文化	2	2		2		選イ②		選イ☆2	
		実用国語		学設				選ウ②			
	地理歴史	地理総合	2	2		2		選ウ②	4	選ウ☆1	
		歴史総合	2	2			2	選オ②		選オ☆3	
	公民	公 共	2	2	2			選ア②	2	選ア☆2	
	数学	数学Ⅰ	3	3	2	1		選イ① 選エ②	3～5	選イ☆2 選エ☆1	
		数学A		2				選ウ②			
	理科	科学と人間生活	2	2			2	選イ②	4	選イ☆3	
		物理基礎	2	2		2		選エ②		選エ☆2	
	保健体育	体 育	8	7～8	2	2	4	選ア②	10～12	選ア☆1	
		保 健	2	2		2		選オ②		選オ☆2	
		生涯スポーツ		学設				選ア②			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2		2		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2	1		選エ①選オ②	3	選エ☆2 選オ☆1	
家庭	家庭基礎	2	2	2			選ア②	2～4	選ア☆1		
	家庭生活と保育		学設				選オ②				
情報	情報Ⅰ		2							工業情報数理で代替	
主として専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	4	2～4	4			選カ④	36～48	選カ☆1	
		課題研究	4	2～4			4				
		実 習		6～12		4	4				
		製 図		2～8		2				2	
		工業情報数理	2	2～4	2						
		機械工作		4～8	2	2					
		機械設計		4～8			2			2	
		原動機		2～4						2	
		生産技術		2～6						2	
		工業環境技術		2～4				選イ②			
		コンピュータシステム技術		2～8						2	
		工業材料技術		2～4				選エ②			
		総合キャリア(機械)		学設	自選②						
		応用キャリア(機械)		学設	自選②						
		海上無線技術		学設	自選②					前期実施	
		陸上無線技術		学設	自選②					後期実施	
自立活動	ライフスキル		学設	自選①	自選②	自選②		0～9	通級設定科目 1年は後期のみ		
	キャリアガイダンス		学設			自選②	選ア②		通級設定科目		
	ジョブトレーニング		学設				選オ②		通級設定科目		
共通教科・科目単位数 合計					12	12	10	0～6	34～40		
専門教科・科目単位数 合計					8	8	10	10～14	36～48		
総合的な探究の時間				3～6	—	—	—	—		課題研究で代替	
単 位 数 小計					20	20	20	20	74～97		
特別活動		ホームルーム活動			1	1	1	1	4		
単 位 数 総 合 計					21	21	21	21	78～101		

*工業科目の自選②は全学年対象の自由選択科目②(②は単位数)である。

*4年選択群のア～カについてはそれぞれの群から1科目選択(①、②、④は単位数)する。

*4年選択群では二重修得に気をつけること

(☆1は1年、☆2は2年、☆3は3年でそれぞれ修得している場合は履修できない)

*第二級海上特殊無線技士の認定希望者は海上無線技術[2単位]を修得しなければならない。

*第二級陸上特殊無線技士の認定希望者は陸上無線技術[2単位]を修得しなければならない。

*自立活動「キャリアガイダンス②」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和6年度入学生 電気科 教育課程表

沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教 科	科 目	必 履 修	標 準 単 位 数	1年	2年	3年	4年	各教科の 単位数合計	備 考	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	2	2			選セ②	4～6	☆選セ1	
		言語文化	2	2		2		選シ②		☆選シ2	
		実用国語		学設				選ス②			
	地理歴史	地理総合	2	2		2		選ス②	4	☆選ス1	
		歴史総合	2	2			2	選ソ②		☆選ソ3	
	公民	公 共	2	2	2			選サ②	2	☆選サ2	
	数学	数学Ⅰ	3	3	2	1		選シ① 選セ②	3～5	選シ☆2 選セ☆1	
		数学A		2				選ス②			
	理科	科学と人間生活	2	2			2	選シ②	4	☆選シ3	
		物理基礎	2	2		2		選セ②		☆選セ2	
	保健体育	体 育	8	7～8	2	2	4	選サ②	10～12	選サ☆1	
		保 健	2	2		2		選ソ②		選ソ☆2	
		生涯スポーツ		学設				選サ②			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2		2		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2	1		選セ①選ソ②	3	選セ☆2 選シ☆1	
	家庭	家庭基礎	2	2	2			選サ②	2～4	☆選サ1	
		家庭生活と保育		学設				選ソ②			
	情報	情報Ⅰ		2						工業情報数理で代替	
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	工業	工業技術基礎	4	2～4	4				36～44		
		課題研究	4	2～4			4				
		実 習		6～12		4	4				
		製 図		2～8				選シ②		2	
		工業情報数理	2	2～4	2						
		電気回路		4～6	2	2				2	
		電気機器		4～6			2			2	
		電力技術		4～6		2				2	
		電子計測制御		4～6				選セ②		2	
		総合キャリア(電気)		学設	自選②						
	総合キャリア(無線)		学設	自選②							
自立活動	ライフスキル			学設	自選①	自選②	自選②		0～9	通級設定科目 1年は後期のみ	
	キャリアガイダンス			学設			自選②	選サ②		通級設定科目	
	ジョブトレーニング			学設				選ソ②		通級設定科目	
共通教科・科目単位数 合計					12	12	10	0～6	34～40		
専門教科・科目単位数 合計					8	8	10	10～14	36～44		
総合的な探究の時間				3～6	—	—	—	—		課題研究で代替	
単 位 数 小計					20	20	20	20	74～93		
特別活動	ホームルーム活動				1	1	1	1	4		
単 位 数 総 合 計					21	21	21	21	78～97		

- * 工業科目の自選②は全学年対象の自由選択科目(②は単位数)である。
- * 4年選択群のサ～ソについてはそれぞれの群から1科目選択(①、②は単位数)する。
- * 4年選択群では二重修得に気をつけること
(☆1は1年、☆2は2年、☆3は3年でそれぞれ修得している場合は履修できない)
- * 第二級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士の認定希望者は工業技術基礎〔4単位〕と総合キャリア(無線)〔2単位〕を修得しなければならない。
- * 自立活動「キャリアガイダンス②」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和5年度入学生 機械科 教育課程表

沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教科	科目	必修 修	標準 単位数	1年	2年	3年	4年	各教科の 単位数合計	備 考		
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2	2			選エ②	4～6	選エ☆1		
		言語文化	2	2		2		選イ②		選イ☆2		
		実用国語		学設				選ウ②				
	地理歴史	地理総合	2	2		2		選ウ②	4	選ウ☆1		
		歴史総合	2	2			2			選オ②	選オ☆3	
	公民	公 共	2	2	2			選ア②	2	選ア☆2		
	数学	数学Ⅰ	3	3	2	1		選イ① 選エ②	3～5	選イ☆2 選エ☆1		
		数学A		2				選ウ②				
	理科	科学と人間生活	2	2			2	選イ②	4	選イ☆3		
		物理基礎	2	2		2		選エ②		選エ☆2		
	保健体育	体 育	8	7～8	2	2	4	選ア②	10～12	選ア☆1		
		保 健	2	2		2				選オ②	選オ☆2	
		生涯スポーツ		学設				選ア②				
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2		2			
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2	1		選エ①選オ②	3	選エ☆2 選オ☆1		
家庭	家庭基礎	2	2	2			選ア②	2～4	選ア☆1			
	家庭生活と保育		学設						選オ②			
情報	情報Ⅰ		2							工業情報数理で代替		
主として専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	4	2～4	4				選カ④	36～48	選カ☆1	
		課題研究	4	2～4			4					
		実 習		6～12		4	4					
		製 図		2～8		2					2	
		工業情報数理	2	2～4	2							
		機械工作		4～8	2	2						
		機械設計		4～8			2				2	
		原動機		2～4							2	
		生産技術		2～6							2	
		工業環境技術		2～4				選イ②				
		コンピュータシステム技術		2～8							2	
		工業材料技術		2～4				選エ②				
		総合キャリア(機械)		学設	自選②							
		応用キャリア(機械)		学設	自選②							
		海上無線技術		学設	自選②							前期実施
		陸上無線技術		学設	自選②							後期実施
自立活動	ライフスキル		学設	自選①	自選②	自選②			0～9	通級設定科目 1年は後期のみ		
	キャリアガイダンス		学設			自選②	選ア②			通級設定科目		
	ジョブトレーニング		学設					選オ②		通級設定科目		
共通教科・科目単位数 合計					12	12	10	0～6	34～40			
専門教科・科目単位数 合計					8	8	10	10～14	36～48			
総合的な探究の時間				3～6	—	—	—	—		課題研究で代替		
単 位 数 小計					20	20	20	20	74～97			
特別活動	ホームルーム活動				1	1	1	1	4			
単 位 数 総 合 計					21	21	21	21	78～101			

- *工業科目の自選②は全学年対象の自由選択科目②(は単位数)である。
- *4年選択群のア～カについてはそれぞれの群から1科目選択(①、②、④は単位数)する。
- *4年選択群では二重修得に気をつけること
(☆1は1年、☆2は2年、☆3は3年でそれぞれ修得している場合は履修できない)
- *第二級海上特殊無線技士の認定希望者は海上無線技術[2単位]を修得しなければならない。
- *第二級陸上特殊無線技士の認定希望者は陸上無線技術[2単位]を修得しなければならない。
- *自立活動「キャリアガイダンス」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和5年度入学生 電気科 教育課程表

沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教 科	科 目	必 履 修	標 準 単 位 数	1年	2年	3年	4年	各教科の 単位数合計	備 考	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	2	2			選セ②	4～6	☆選セ1	
		言語文化	2	2		2		選シ②		☆選シ2	
		実用国語		学設				選ス②			
	地理歴史	地理総合	2	2		2		選ス②	4	☆選ス1	
		歴史総合	2	2			2			選ソ②	☆選ソ3
	公民	公 共	2	2	2			選サ②	2	☆選サ2	
	数学	数学Ⅰ	3	3	2	1		選シ① 選セ②	3～5	選シ☆2 選セ☆1	
		数学A		2				選ス②			
	理科	科学と人間生活	2	2			2	選シ②	4	☆選シ3	
		物理基礎	2	2		2				選セ②	☆選セ2
	保健体育	体 育	8	7～8	2	2	4	選サ②	10～12	選サ☆1	
		保 健	2	2		2				選ソ②	選ソ☆2
		生涯スポーツ		学設				選サ②			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2		2		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2	1			選セ①選ソ②	3	選セ☆2 選シ☆1
	家庭	家庭基礎	2	2	2			選サ②	2～4	☆選サ1	
		家庭生活と保育		学設						選ソ②	
	情報	情報Ⅰ		2							工業情報数理で代替
主として専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	4	2～4	4				36～44		
		課題研究	4	2～4			4				
		実 習		6～12		4	4				
		製 図		2～8				選シ②		2	
		工業情報数理	2	2～4	2						
		電気回路		4～6	2	2				2	
		電気機器		4～6			2			2	
		電力技術		4～6		2				2	
		電子計測制御		4～6				選セ②		2	
		総合キャリア(電気)		学設	自選②						
	総合キャリア(無線)		学設	自選②							
自立活動	ライフスキル			学設	自選①	自選②	自選②		0～9	通級設定科目 1年は後期のみ	
	キャリアガイダンス			学設			自選②	選サ②		通級設定科目	
	ジョブトレーニング			学設				選ソ②		通級設定科目	
共通教科・科目単位数 合計					12	12	10	0～6	34～40		
専門教科・科目単位数 合計					8	8	10	10～14	36～44		
総合的な探究の時間				3～6	—	—	—	—		課題研究で代替	
単 位 数 小計					20	20	20	20	74～93		
特別活動	ホームルーム活動				1	1	1	1	4		
単 位 数 総 合 計					21	21	21	21	78～97		

* 工業科目の自選②は全学年対象の自由選択科目(②は単位数)である。
* 4年選択群のサ～ソについてはそれぞれの群から1科目選択(①、②は単位数)する。
* 4年選択群では二重修得に気をつけること
(☆1は1年、☆2は2年、☆3は3年でそれぞれ修得している場合は履修できない)
* 第二級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士の認定希望者は工業技術基礎〔4単位〕と総合キャリア(無線)〔2単位〕を修得しなければならない。
* 自立活動「キャリアガイダンス」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和4年度入学生 機械科 教育課程表

沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教 科	科 目	必 履 修	標 準 単位数	1年	2年	3年	4年	各教科の 単位数合計	備 考		
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2	2			選エ②	4～6	選エ☆1		
		言語文化	2	2		2		選イ②		選イ☆2		
		実用国語		学設				選ウ②				
	地理歴史	地理総合	2	2	2			選ウ②	4	選ウ☆1		
		歴史総合	2	2			2			選オ②	選オ☆3	
	公民	公 共	2	2		2		選ア②	2	選ア☆2		
	数学	数学Ⅰ	3	3	2	1		選イ① 選エ②	3～5	選イ☆2 選エ☆1		
		数学A		2				選ウ②				
	理科	科学と人間生活	2	2			2	選イ②	4	選イ☆3		
		物理基礎	2	2		2		選エ②		選エ☆2		
	保健体育	体 育	8	7～8	2	2	4	選ア②	10～12	選ア☆1		
		保 健	2	2		2				選オ②	選オ☆2	
		生涯スポーツ		学設				選ア②				
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2		2			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2	1		選エ①選オ②	3	選エ☆2 選オ☆1			
家庭	家庭基礎	2	2	2			選ア②	2～4	選ア☆1			
	家庭生活と保育		学設						選オ②			
情報	情報Ⅰ		2							工業情報数理で代替		
主として専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	4	2～4	4				選カ④	36～48	選カ☆1	
		課題研究	4	2～4			4					
		実 習		6～12		4	4					
		製 図		2～8		2					2	
		工業情報数理	2	2～4	2							
		機械工作		4～8	2	2						
		機械設計		4～8			2				2	
		原動機		2～4							2	
		生産技術		2～6							2	
		工業環境技術		2～4				選イ②				
		コンピュータシステム技術		2～8							2	
		工業材料技術		2～4					選エ②			
		総合キャリア(機械)		学設	自選②							
		応用キャリア(機械)		学設	自選②							
		海上無線技術		学設	自選②							前期実施
		陸上無線技術		学設	自選②							後期実施
		自立活動	ライフスキル		学設	自選①	自選②	自選②				0～9
キャリアガイダンス			学設			自選②	選ア②		通級設定科目			
ジョブトレーニング			学設					選オ②	通級設定科目			
共通教科・科目単位数 合計					12	12	10	0～6	34～40			
専門教科・科目単位数 合計					8	8	10	10～14	36～48			
総合的な探究の時間				3～6	—	—	—	—		課題研究で代替		
単 位 数 小計					20	20	20	20	74～97			
特別活動	ホームルーム活動				1	1	1	1	4			
単 位 数 総 合 計					21	21	21	21	78～101			

- *工業科目の自選②は全学年対象の自由選択科目②(は単位数)である。
- *4年選択群のア～カについてはそれぞれの群から1科目選択(①、②、④は単位数)する。
- *4年選択群では二重修得に気をつけること
- (☆1は1年、☆2は2年、☆3は3年でそれぞれ修得している場合は履修できない)
- *第二級海上特殊無線技士の認定希望者は海上無線技術[2単位]を修得しなければならない。
- *第二級陸上特殊無線技士の認定希望者は陸上無線技術[2単位]を修得しなければならない。
- *自立活動「キャリアガイダンス」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和4年度入学生 電気科 教育課程表

沖縄県立那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教 科	科 目	必 履 修	標 準 単 位 数	1年	2年	3年	4年	各教科の 単位数合計	備 考	
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	2	2			選セ②	4～6	☆選セ1	
		言語文化	2	2		2		選シ②		☆選シ2	
		実用国語		学設				選ス②			
	地理歴史	地理総合	2	2	2			選ス②	4	☆選ス1	
		歴史総合	2	2			2	選ソ②		☆選ソ3	
	公民	公 共	2	2		2		選サ②	2	☆選サ2	
	数学	数学Ⅰ	3	3	2	1		選シ① 選セ②	3～5	選シ☆2 選セ☆1	
		数学A		2				選ス②			
	理科	科学と人間生活	2	2			2	選シ②	4	☆選シ3	
		物理基礎	2	2		2		選セ②		☆選セ2	
	保健体育	体 育	8	7～8	2	2	4	選サ②	10～12	選サ☆1	
		保 健	2	2		2		選ソ②		選ソ☆2	
		生涯スポーツ		学設				選サ②			
	芸術	音楽Ⅰ	2	2			2		2		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	2	1		選セ①選ソ②	3	選セ☆2 選シ☆1	
	家庭	家庭基礎	2	2	2			選サ②	2～4	☆選サ1	
		家庭生活と保育		学設				選ソ②			
	情報	情報Ⅰ		2						工業情報数理で代替	
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	工業	工業技術基礎	4	2～4	4				36～44		
		課題研究	4	2～4			4				
		実 習		6～12		4	4				
		製 図		2～8				選シ②		2	
		工業情報数理	2	2～4	2						
		電気回路		4～6	2	2				2	
		電気機器		4～6			2			2	
		電力技術		4～6		2				2	
		電子計測制御		4～6				選セ②		2	
		総合キャリア(電気)		学設	自選②						
	総合キャリア(無線)		学設	自選②							
自立活動	ライフスキル			学設	自選①	自選②	自選②		0～9	通級設定科目 1年は後期のみ	
	キャリアガイダンス			学設			自選②	選サ②		通級設定科目	
	ジョブトレーニング			学設				選ソ②		通級設定科目	
共通教科・科目単位数 合計					12	12	10	0～6	34～40		
専門教科・科目単位数 合計					8	8	10	10～14	36～44		
総合的な探究の時間				3～6	－	－	－	－		課題研究で代替	
単 位 数 小計					20	20	20	20	74～93		
特別活動		ホームルーム活動			1	1	1	1	4		
単 位 数 総 合 計					21	21	21	21	78～97		

＊工業科目の自選②は全学年対象の自由選択科目(②は単位数)である。
 ＊4年選択群のサ～ソについてはそれぞれの群から1科目選択(①、②は単位数)する。
 ＊4年選択群では二重修得に気をつけること
 (☆1は1年、☆2は2年、☆3は3年でそれぞれ修得している場合は履修できない)
 ＊第二級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士の認定希望者は工業技術基礎〔4単位〕と総合キャリア(無線)〔2単位〕を修得しなければならない。
 ＊自立活動「キャリアガイダンス」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和3年度入学生 機械科 教育課程表

那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教 科	科 目	必履修	標 準 単位数	1年		2年		3年		4年		自由 選択	各教科 の単位 数合計	備 考		
					機械 加工	機械 整備	機械 加工	機械 整備	機械 加工	機械 整備	機械 加工	機械 整備					
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	国語総合	4	4	2		2				B② F②		2	4 ~ 6	1年少人数制 B=☆2 F=☆1		
		総合発展(国語)		学設	A②												
	地理歴史	世界史A	2	2					2		B②			4	☆3 ☆1		
		地 理 A	2	2	2						D②						
	公民	現代社会	2	2			2				F②			2	☆2		
	数学	数 学 I	3	3	2		1				C② E①					3	1年少人数制 C=☆1 E=☆2
		理科	科学と人間生活	2	2					2		C②		4	☆3 ☆2		
	保健体育		物理基礎	2	2			2				E②				10 ~ 12	B=☆1 ☆2
		体 育	8	7~8	2		2		4		B②						
		保 健	2	2			2				D②						
	芸術	音 楽 I	生涯スポーツ		学設							B②			2		
				2	2					2							
主として専門 学科において開設 される各教科・科目	外国語	コミュニケーション英語 I	3	3	2		1				E② C①			3	1年少人数制 E=☆1 C=☆2		
	家庭	家庭基礎	2	2	2						F②					2 ~ 4	☆1
		家庭生活と保育		学設							D②						
	情報	情報の科学		2												38 ~ 47	☆1 GIは☆2

- ※ A群の学校設定科目および学校設定教科は、自由選択科目である(②は単位数を表す)。
- ※ B②~G④は、それぞれグループから1科目選択する(②、④は単位数を表す)。
- ※ 4年選択群は、二重修得をしないよう気を付けること。
(☆1は1年生で修得、☆2は2年生で修得、☆3は、3年生で修得している場合は履修できない)
- ※ 課題研究の必修修3単位は、総合的な学習の時間の代替とする。
- ※ 情報技術基礎の必修修2単位は、共通教科情報(情報の科学)の代替とする。
- ※ 第二級海上特殊無線技士の認定希望者は、海上無線技術[2単位]を修得しなければならない。
- ※ 第二級陸上特殊無線技士の認定希望者は、陸上無線技術[2単位]を修得しなければならない。
- ※ 自立活動「キャリアガイダンス」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

令和3年度入学生 教育課程表 電気科

那覇工業高等学校 定時制課程

共・専	教科	科目	必修修	標準単位数	1年	2年	3年	4年	自由選択	各教科の単位数合計	備考	
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	4	2	2		I② M②		4 ~ 6	1年少人数制 I=☆2 M=☆1	
		総合発展(国語)		学設	H②				2			
	地理歴史	世界史A	2	2			2	I②		4	☆3 ☆1	
		地 理 A	2	2	2			K②				
	公民	現代社会	2	2		2		M②		2	☆2	
	数学	数 学 I	3	3	2	1		J② L①		3	1年少人数制 J=☆1 L=☆2	
		理科	科学と人間生活	2	2			2	J②		4	☆3 ☆2
	物理基礎		2	2		2		L②				
	保健体育	体 育	8	7~8	2	2	4	I②		10 ~ 12	I=☆1 ☆2	
		保 健	2	2		2		K②				
		生涯スポーツ		学設				I②				
	芸術	音 楽 I	2	2			2			2		
	外国語	コミュニケーション英語 I	3	3	2	1		L② J①		3	1年少人数制 L=☆1 J=☆2	
家庭	家庭基礎	2	2	2			M②		2 ~ 4	☆1		
	家庭生活と保育		学設				K②					
情報	情報の科学		2							0	情報技術基礎で代替	
主として専門学科において開設される各教科・科目	工業	工業技術基礎	4	2~4	4					40 ~ 44		
		課題研究	4	2~4			4					
		実 習		6~12		4	4					
		製 図		2~8		2		J②				
		工業数理基礎		2~4				2				
		情報技術基礎	2	2~4	2							
		電気基礎		4~6	2	2		2				
		電気機器		2~4				2				
		電力技術		4~6			2	M②				
		電子技術		4~6				2				
		電子計測制御		4~6				2				
		総合キャリア(電気)		学設	H②				2			
		総合キャリア(無線)		学設	H②				2			
		自立活動	ライフスキル			学設		H②	H②			
キャリアガイダンス				学設			H②	I②				
ジョブトレーニング				学設				K②				
共通科目単位数 合計					12	12	10	6~10	2	38 ~ 40		
専門科目単位数 合計					8	8	10	10~14	4	40 ~ 44		
科目単位数 合計					20	20	20	20	6	78 ~ 84		
総合的な探究の時間				3~6	0	0	0	0		0	課題研究で代替	
特別活動	ホームルーム活動		3		1	1	1	1		4		
単位数総合計					21	21	21	21	0~6	82 ~ 90		

※ H群の学校設定科目および学校設定教科は、自由選択科目である(②は単位数を表す)。

※ I②~M②は、それぞれグループから1科目選択する(②は単位数を表す)。

※ 4年選択群は、二重修得をしないよう気を付けること。

(☆1は1年生で修得、☆2は2年生で修得、☆3は、3年生で修得している場合は履修できない)

※ 課題研究の必修3単位は、総合的な学習の時間の代替とする。

※ 情報技術基礎の必修2単位は、共通教科情報(情報の科学)の代替とする。

※ 第二級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士の認定希望者は、工業技術基礎[4単位]と学校設定科目の総合キャリア(無線)[2単位]を修得しなければならない。

※ 自立活動「キャリアガイダンス」は3年、若しくは4年のどちらかでのみ履修可。

[8] 使用教科書及び技能審査・資格検定

1. 使用教科書及び副教材

使用教科書

教科	科 目 名	発 行 者		教科書の 記号・番号	教 科 書 名	使用学年・学科
		番 号	略 称			
国語	現代の国語	050	大修館	現国 707	新編 現代の国語	1 年全科
	言語文化	050	大修館	言文 706	新編 言語文化	2 年全科
地理 歴史	地理総合	046	帝国	地総703	高等学校 新地理総合	2 年全科
	歴史総合	183	第一	歴総711	高等学校 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来	3 年全科
公民	公共	183	第一	公共 711	高等学校 新公共	1 年全科
数学	数学 I	007	実数	数 I 708	高校数学 I	1・2 年全科
理科	科学と人間生活	183	第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	3 年全科
	物理基礎	104	数研	物基 708	新編 物理基礎	2 年全科
保体	保健	183	第一	保体 703	高等学校 保健体育 Textbook	2 年全科
		183	第一	保体 704	高等学校 保健体育 Activity	2 年全科
芸術	音楽 I	089	友社	音 I 704	ON! 1	3 年全科
外国語	英語コミュニケーション I	009	開隆堂	C I 704	Amity English Communication I	1・2 年全科
家庭	家庭基礎	007	実教	家基 705	家庭基礎 気づく力 築く未来	1 年全科
工業	工業技術基礎	007	実教	工業 701	工業技術基礎	1 年全科
	製図	007	実教	工業 702	機械製図	2 年機械科
	機械工作	007	実教	工業 708	機械工作 1	1 年機械科
		007	実教	工業 709	機械工作 2	1・2 年機械科
		007	実教	工業 317	新機械工作	4 年機械科
	機械設計	007	実教	工業 710	機械設計 1	3 年機械科
	工業情報数理	007	実教	工業 719	精選工業情報数理	1 年全科
	電気回路	007	実教	工業 722	精選電気回路	1 年電気科
	電力技術	007	実教	工業 740	電力技術 1	2 年電気科
	電気機器	007	実教	工業 738	電気機器	3 年電気科
	工業数理基礎	007	実教	工業 308	工業数理基礎	4 年電気科
	生産システム技術	007	実教	工業 313	生産システム技術	4 年機械科
	機械設計	007	実教	工業 318	新機械設計	4 年機械科
	原動機	007	実教	工業 345	原動機	4 年機械科
	電子計測制御	007	実教	工業 358	電子計測制御	4 年電気科
	材料加工	007	実教	工業 371	材料加工	4 年機械科
	電気機器	007	実教	工業 391	電気機器 新訂版	4 年電気科
	電子技術	007	実教	工業 394	電子技術 新訂版	4 年電気科

2. 技能審査の単位認定実施科目

(1)資格・検定（※受験料および実施月に関しては、変更の可能性あり）

技能審査の種類（名称）	水準	主催団体（実施団体）	受験料	実施月	対応科目	増加 単位数	備考
実用英語技能検定	2級	財団法人日本英語検定協会	¥6,900	6, 10, 1月	コミュニケーション英語Ⅰ、英語コミュニケーションⅠ	3	
実用英語技能検定	準2級	財団法人日本英語検定協会	¥6,100	6, 10, 1月	コミュニケーション英語Ⅰ、英語コミュニケーションⅠ	2	
日本漢字能力検定	2級	財団法人日本漢字能力検定協会	¥4,500	6, 10, 2月	国語総合、総合発展(国語)、現代の国語、言語文化	2	
日本漢字能力検定	準2級	財団法人日本漢字能力検定協会	¥3,500	6, 10, 2月	国語総合、総合発展(国語)、現代の国語、言語文化	1	
実用数学技能検定	準2級	(財)日本数学検定協会	¥5,600	4, 7, 10月	数学Ⅰ	2	
基本情報技術者		経済産業省	¥7,500	随時（CBT方式）	情報技術基礎、工業情報数理	3	
電気工事士	第一種	経済産業省 (電気技術者試験センター)	¥10,900	10月(筆記) 12月(技能)	電気基礎、電気機器、電力技術、実習、電気回路	4 or 2	第二種有する場合2
電気工事士	第二種	経済産業省 (電気技術者試験センター)	¥9,300	6, 10月(筆記) 7, 12月(技能)	電気基礎、電気機器、電力技術、実習、電気回路	2	
電気主任技術者	第三種	経済産業省 (電気技術者試験センター)	¥8,100	3, 8月	電気基礎、電気機器、電力技術、電気機器、電力応用	6	
自動車整備士	3級	国土交通省	学科¥7,200 実技¥14,000	10, 1月	原動機、課題研究	2	受験資格（自動車科卒業）
工事担任者（アナログ通信）	第一級	総務省(日本データ通信協会)	¥8,700	5, 11月	電子技術、課題研究	3 or 1	第二級有する場合1
工事担任者（アナログ通信）	第二級	総務省(日本データ通信協会)	¥8,700	5, 11月	電子技術、課題研究	2	
工事担任者（デジタル通信）	第一級	総務省(日本データ通信協会)	¥8,700	5, 11月	電子技術、課題研究	3 or 1	第二級有する場合1
工事担任者（デジタル通信）	第二級	総務省(日本データ通信協会)	¥8,700	5, 11月	電子技術、課題研究	2	
工事担任者（総合通信）	総合通信	総務省(日本データ通信協会)	¥8,700	5, 11月	電子技術、課題研究	5	
総合無線通信士	第一級	総務省(日本無線協会)	¥21,200		コミュニケーション英語Ⅰ、英語コミュニケーションⅠ	3	
陸上特殊無線技士	第一級	総務省(日本無線協会)	¥6,300	6, 10, 2月	電気基礎、電子技術、課題研究、電気回路	2 or 1	第二級有する場合1
陸上特殊無線技士	第二級	総務省(日本無線協会)	¥5,600	6, 10, 2月	電気基礎、電子技術、課題研究、電気回路	1	
海上特殊無線技士	第一級	総務省(日本無線協会)	¥7,500	6, 10, 2月	電気基礎、電子技術、課題研究、電気回路	2 or 1	第二級有する場合1
海上特殊無線技士	第二級	総務省(日本無線協会)	¥5,600	6, 10, 2月	電気基礎、電子技術、課題研究、電気回路	1	
アマチュア無線技士	第二級	総務省(日本無線協会)	¥7,800	4, 8, 12月	電子技術、課題研究	1	
特殊航空無線技士		総務省(日本無線協会)	¥6,400	6, 10, 2月	電気基礎、電子技術、課題研究、電気回路	2	
ボイラー技士	2級	厚生労働省 (日本ボイラー協会)	¥8,800	11, 2月	原動機、課題研究、実習	1	
危険物取扱者 乙種	1～6類	総務省 (財)消防試験研究センター	¥5,300	6, 8月	課題研究、工業技術基礎、実習	各類 1	
危険物取扱者	丙種	総務省 (財)消防試験研究センター	¥4,200	6, 8月	課題研究、工業技術基礎、実習	1	
電気工事施工管理技士	1級	(財)建設業振興基金	学科¥13,200 実地¥13,200	6月(学科) 10月(実地)	電気基礎、電気機器、電力技術、電子計測制御、実習、工業技術基礎、電気回路	6 or 3	2級有する場合3
電気工事施工管理技士	2級	(財)建設業振興基金	¥6,600	11月 (学科・実地)	電気基礎、電気機器、電力技術、電子計測制御、実習、工業技術基礎、電気回路	3	
技能検定 機械加工普通旋盤作業	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)	学科¥3,100 実技¥18,200	7～9月(前期)	実習、課題研究	2	
技能検定 機械加工フライス盤作業	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)		7～9月(前期)	実習、課題研究	2	
技能検定 機械加工マシニングセンタ作業	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)		7～9月(前期)	実習、課題研究	2	
技能検定 電子機器組立て	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)		7～9月(前期)	製図、電気基礎、電子技術、実習、課題研究、工業技術基礎、電気回路	2	
技能検定 電気機器組立て	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)		1～2月(後期)	課題研究、実習、工業技術基礎、電気機器、製図、電気基礎、電気回路	2	
技能検定 電気製図	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)		1～2月(後期)	製図、電気機器、電子計測制御	2	
技能検定 機械検査作業	3級	厚生労働省 (中央職業能力開発協会)		1～2月(後期)	課題研究、工業技術基礎、実習	2	
技能検定 機械保全	3級	厚生労働省 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会	学科¥4,000 実技¥15,400	7～9月(第1回) 12～2月(第2回)	工業技術基礎、課題研究、実習	2	
日本語ワープロ検定	2級	日本情報処理検定協会	¥2,800	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理基礎	2 or 1	3級有する場合1
日本語ワープロ検定	3級	日本情報処理検定協会	¥2,300	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理基礎	1	
ホームページ作成検定	2級	日本情報処理検定協会	¥2,800	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理基礎	2 or 1	3級有する場合1
ホームページ作成検定	3級	日本情報処理検定協会	¥2,300	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理基礎	1	
情報処理技能検定 表計算	2級	日本情報処理検定協会	¥2,800	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理基礎	2 or 1	3級有する場合1
情報処理技能検定 表計算	3級	日本情報処理検定協会	¥2,300	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理基礎	1	

技能審査の種類（名称）	水準	主催団体(実施団体)	受験料	実施月	対応科目	増加 単位数	備考
情報処理技能検定 データベース	2級	日本情報処理検定協会	¥2,800	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎	2 or 1	3級有する場合1
情報処理技能検定 データベース	3級	日本情報処理検定協会	¥2,300	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎	1	
プレゼンテーション作成検定	2級	日本情報処理検定協会	¥2,800	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理	2 or 1	3級有する場合1
プレゼンテーション作成検定	3級	日本情報処理検定協会	¥2,300	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理	1	
文書デザイン検定	2級	日本情報処理検定協会	¥2,800	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理	2 or 1	3級有する場合1
文書デザイン検定	3級	日本情報処理検定協会	¥2,300	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理	1	
文書入力スピード認定	2級	日本情報処理検定協会	¥1,500	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理	2 or 1	3級有する場合1
文書入力スピード認定	3級	日本情報処理検定協会	¥1,500	7, 10, 12, 2月	課題研究、工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業情報数理	1	準2級取得時も3級と同扱いとする
冷凍機械責任者	第三種	高圧ガス保安協会	¥9,800	11月	原動機、工業技術基礎	1	
消防設備士 乙種	1～7類	総務省 ((財)消防試験研究センター)	¥3,800	3, 6, 10月	実習、課題研究	各類 2	
消防設備士 甲種	4類	総務省 ((財)消防試験研究センター)	¥5,700	3, 6, 10月	実習、課題研究、電気基礎、電気回路	4	
情報技術検定	1級	(社)全国工業高等学校長協会	¥900	6, 1月	プログラミング技術、課題研究、情報技術基礎、工業情報数理	2	
情報技術検定	2級	(社)全国工業高等学校長協会	¥700	6, 1月	プログラミング技術、課題研究、情報技術基礎、工業情報数理	2 or 1	3級有する場合1
情報技術検定	3級	(社)全国工業高等学校長協会	¥700	6, 1月	プログラミング技術、課題研究、情報技術基礎、工業情報数理	1	
計算技術検定	1級	(社)全国工業高等学校長協会	¥1,150	6, 11月	工業数理基礎、工業技術基礎、実習、工業情報数理	2	
計算技術検定	2級	(社)全国工業高等学校長協会	2級¥800	6, 11月	工業数理基礎、工業技術基礎、実習、工業情報数理	2 or 1	3級有する場合1
計算技術検定	3級	(社)全国工業高等学校長協会	3級¥700	6, 11月	工業数理基礎、工業技術基礎、実習、工業情報数理	1	
パソコン利用技術検定	2級	(社)全国工業高等学校長協会	¥1,150	7, 12月	情報技術基礎、工業技術基礎、課題研究、実習、工業情報数理	1	
パソコン利用技術検定	3級	(社)全国工業高等学校長協会	¥1,150	7, 12月	情報技術基礎、工業技術基礎、課題研究、実習、工業情報数理	1	
リスニング英語検定	3級	(社)全国工業高等学校長協会	¥1,050	10月	コミュニケーション英語Ⅰ、英語コミュニケーションⅠ	1	
トレース技能検定	2級	財中央工学校生涯学習センター	¥5,200	10月	製図、課題研究	1	
サービス接遇検定	3級	財実務技能検定協会	¥3,600	6, 11月	家庭基礎、家庭生活と保育、実習、課題研究、工業技術基礎	1	
画像処理エンジニア検定	ペーシック	財画像情報教育振興協会	¥5,600	7, 11月	課題研究	1	
ビジネス文書実務検定	1級	財全国商業高等学校協会	文書¥1,200 速度¥800	7, 11月	情報技術基礎、工業情報数理	2	
福祉住環境コーディネーター検定	3級	東京商工会議所	¥5,500	7, 11月	工業技術基礎、課題研究、実習、家庭基礎、家庭生活と保育	2	
日商PC検定（文書作成）	2級	日本商工会議所	¥7,330	要問合せ	情報技術基礎、工業情報数理	1	

（2）講習（※受験料および実施月に関しては、変更の可能性あり）

技能審査の種類（名称）	水準	主催団体(実施団体)	受験料	実施月	対応科目	増加 単位数	備考
ボイラー取扱技能講習		(社)日本ボイラ協会	¥15,080	5, 10, 1月	原動機、工業技術基礎、実習	1	
小型車両系建設機械特別教育		モリ建設(うるま市)	¥12,000	要問合せ	課題研究、実習、工業技術基礎	1	
		建設業労働災害防止協会	¥17,000				
車両系建設機械運転技能者（基礎工事用、解体用、整地、運搬、積込用及び堀割用）		建設業労働災害防止協会	¥31,590	要問合せ	工業技術基礎、実習	各種目 1	
運転士（クレーン・デリック、移動式クレーン）		厚生労働省、((財)安全衛生技術試験協会)	¥27,705～ ¥105,000	要問合せ	工業技術基礎、実習	各種目 1	
フォークリフト運転技能講習		(社)沖縄県労働基準協会	¥47,150	要問合せ	原動機、工業技術基礎	1	
小型移動式クレーン運転技能講習		(社)沖縄県労働基準協会	¥27,925	要問合せ	実習、工業技術基礎	1	
		(社)日本クレーン協会沖縄支部					
アーク溶接特別教育		(社)沖縄県労働基準協会	¥19,650	要問合せ	実習、工業技術基礎	1	
ガス溶接技能講習		(社)沖縄県労働基準協会	¥12,280	要問合せ	実習、工業技術基礎	1	
玉掛け技能講習		(社)沖縄県労働基準協会	¥28,150	要問合せ	課題研究、工業技術基礎	1	
		(社)日本クレーン協会沖縄支部	¥27,650	要問合せ	課題研究、工業技術基礎	1	
自由研削といしの取替等の業務に係る特別教育		(社)沖縄県労働基準協会	¥12,940	要問合せ	課題研究、工業技術基礎、実習	1	
粉じん作業従事者特別教育		(社)沖縄県労働基準協会	¥12,280	要問合せ	課題研究、工業技術基礎、実習	1	
消防設備点検資格者	第1, 2種	(財)日本消防設備安全センター	¥34,300	要問合せ	実習、課題研究、工業技術基礎	1	
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		(社)沖縄県労働基準協会	¥9,515	要問合せ	課題研究、工業技術基礎、実習	1	
高所作業車運転者技能講習		(社)日本クレーン協会沖縄支部	¥34,500	要問合せ	課題研究、工業技術基礎、実習	1	

[9] 生徒諸調査

1. 在 籍 数 令和6年4月1日現在

	1年	2年	3年	4年	合計
機械科	11	11	5	5	43
電気科	8	6	7	4	25
合 計	19	17	17	15	68

2. 学年別・年令調べ

年令	科	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30～	合計
1 学年	M	11																11
	E	6	2															8
2 学年	M		7	1	2	1												11
	E		3	2													1	6
3 学年	M			6	4													10
	E			4		1	1	1										7
4 学年	M				3	5	2	1										11
	E				4													4
合 計		17	12	13	13	7	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	68

3. 通学状況

方 法	徒歩				バス				自転車				乗用車				オートバイ				モノレール				その他				合計
学 年	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
那 覇 市				1	7	4	5	2							3			1									2	2	27
浦 添 市					1	1				1			2	1					4							1	1	1	13
宜 野 湾 市					5	2		1											1							3	1	1	14
西 原 町																			1										1
うるま市																													0
沖 縄 市																									1				1
北 谷 町																													0
豊 見 城 市													2														1		3
糸 満 市					1								1					1								1			4
北 中 城 村																													0
読 谷 村																													0
そ の 他														1	1	1			1							1			5
合 計	0	0	0	1	14	7	5	3	0	1	0	0	5	2	4	1	0	1	2	6	0	0	0	0	0	6	6	4	68

※休学生徒の通学方法についてはその他に含む

4. 出身中学校

学年	1 学年		2 学年		3 学年		4 学年		合計	学年	1 学年		2 学年		3 学年		4 学年		合計
科	M	E	M	E	M	E	M	E		科	M	E	M	E	M	E	M	E	
あげな									0	潮平									0
石田									0	首里			1			1			2
石嶺	1		1		2	2			6	城北						1			1
伊是名									0	多良間									0
糸満					1				1	北谷									0
伊良波	2								2	豊見城									0
上山							2		2	仲井真									0
浦添									0	中城									0
浦西									0	仲西	1	1	2	2	1	1	2	1	11
大里					1				1	長嶺									0
沖縄東									0	那覇		1							1
小禄	2		1						3	南星					1				1
嘉数		3	1				1		5	西崎		1							1
嘉手納									0	西原							1		1
金城						1			1	西原東									0
兼城									0	南風原									0
神原				1			1		2	羽地									0
神森									0	久松									0
北中城									0	普天間			1				1		2
宜野湾									0	真志喜	2		1					1	4
鏡原									0	松島			1				1		2
具志頭									0	松城									0
久高									0	真和志								1	1
球美									0	港川		1		1					2
久米島									0	三和									0
桑江									0	安岡					1				1
興南									0	山内									0
古蔵				1	2	1			4	与那原									0
コザ									0	寄宮	2	1					1		4
東風平									0	琉球大学 附属									0
佐敷									0	その他	1		2	1	1		1	1	7
小計	5	3	3	2	6	4	4	0	27	小計	6	5	8	4	4	3	7	4	41
										合 計	11	8	11	6	10	7	11	4	68

[1 0] 学校防災計画

1. 防災対策

(1) 防火規定

- 第1条 本規定は那覇工業高等学校定時制職員生徒の火災予防に対する認識を深め、火災及びその他の災害発生時における冷静、迅速、適切なる処置を確立することを目的とする。
- 第2条 校舎の各室には防火責任者をおく。防火責任者は与えられた各々の室の防火に万全を期さなければならない。
- 第3条 本校自衛防火班は職員生徒をもって組織し、本部、消火、避難誘導、物品搬出、検索、警備連絡、救護の各係をもって構成する。
- 第4条 各係員は火災、風災等を発見認知したときは大声をもって連呼し、校内放送すると同時に消防署及び警察署に急報し、臨機応変の処置をなし被害の軽減につとめるものとする。
- 第5条 前条非常信号を認知したときは、冷静迅速に生徒を避難計画書にもとづき所定の安全な場所に誘導し、更に火災時は防火編成にもとづき各分担任務に従事するものとする。
- 第6条 防火演習は毎年1回実施し、非常時における被害の軽減をはかるための訓練とする。
- 第7条 重要書類その他重要物品は火災の際直ちに搬出できるように「非常持出」の赤文字を貼っておかなければならない。
- 第8条 各職員は非常持出品その他重要物品、発火性薬品等の所在場所、火気を用いる場所、電線、防火器、防火具等の所在場所などを熟知しておかなければならない。
- 第9条 各係の任務、組織及び火元責任者は次の通りとする。

(2) 各係の任務

- 本 部・・・・・・・・防火計画の樹立。
- 連 絡 係・・・・・・・・各係間の連絡にあたる。
- 消 火 係・・・・・・・・消火にあたる。
- 避難誘導係・・・・・・・・全校生徒を各教室より安全に校庭に避難誘導する。
- 搜 索 係・・・・・・・・避難後、校舎内外の生徒の有無を確かめる。
- 物品搬出係・・・・・・・・重要書類及び重要物件を安全な場所に搬出する。
- 救 護 係・・・・・・・・事故者の救護にあたる。
- 警 備 係・・・・・・・・飛火及び悪質外来者の侵入を防ぐ。
- 視 聴 覚・・・・・・・・避難時における連絡機器の確保（無線、放送機材等）

(3) 組 織

- 本 部・・・・・・・・
- 連 絡 係・・・・・・・・
- 消 火 係・・・・・・・・
- 避難誘導係・・・・・・・・
- 搜 索 係・・・・・・・・
- 物品搬出係・・・・・・・・
- 救 護 係・・・・・・・・
- 警 備 係・・・・・・・・
- 視 聴 覚・・・・・・・・

2. 火気取締責任者及び避難経路図

